

# 食と心の教育の関連

～アンケート調査にみる高校生気質～

岩下 美代子\*, 竹内 光悦\*\*

The Correlation between Eating Habit and Psychological Education.  
～Contemporary High school students' Characteristics shown in Survey～

Miyoko Iwashita\* and Akinobu Takeuchi\*\*

---

「食と心の教育の関連」を探究していくにあたり、平成12年11月、鹿児島市にあり、進学率の高い2校と就職率の高い3校、合計5校の高校2年生1,320名を対象に多方面からのアンケート調査を実施した。

本研究は、その一部である現代高校生の「人間的価値観」「生活行動」「疲労状況」「性格」などを中心に、現代高校生気質を把握することにした。今後続けて社会人・世代別の比較検討をさらに深め、心の教育と望ましい食生活の指導に役立てる第一歩としたい。

**Key words:** [High school students] [Sense of values] [Personality traits] [Survey]

---

(Received November 5, 2001)

## I. はじめに

本研究は、「食と心の教育の研究」～健康に及ぼす食物栄養学的・心理学的・哲学的影響～と称して、「平成11年度文部科学省研究費補助金」のもとに行われている研究の一部である。

少子化および高齢化がすすむ中、我が国では、ライフスタイルの多様化に伴い、人が生きていく上で欠くことの出来ない食生活は大きく変化し、各年齢層別に多くの問題を抱えている。特に、21世紀を担う児童・生徒・学生達の食状況の課題は山積している。その背景には、個人の「性格」、ライフスタイルの多様化に伴う「食および生活の意識・行動」の変化、高度成長による物質的豊かさから生じた「生き甲斐・人生観・結婚観」などの変化があると考えられる。

それゆえ、本研究は、前述の「食と心の教育の研究」を大きなテーマに掲げ、現代日本人が抱える食環境の問題点を明確にして、「食」の意味を、「頭の教育」だけでなく、「心の教育」を通して解決の糸口を見つけることを最終目的としているが、昨年、第一段階として、女子短期大学生のアンケート調査を集計し、「現代若者気質」を心理学的立場から報告したが、今回

---

\* 鹿児島純心女子短期大学生活学科生活学専攻養護コース (〒890-8525 鹿児島市唐湊4丁目22番1号)

\*\* 立教大学社会学部助手 (〒171-8501 東京都豊島区西池袋3丁目34番1号)

は高校生を対象として実施したアンケート調査結果を考察したい。

## Ⅱ. 方 法

### (1) 質問紙の作成

項目の選定:

本研究は、文部科学省研究費補助金「食と心の研究」に関する共同研究で実施中の「『食と心の関連』についてのアンケート調査」を9領域に関して133項目にわたって実施した。

そのうち、現代高校生気質について以下の質問項目を抽出して、テーマA:高校生の人間的価値観、テーマB:生活行動、テーマC:疲労状況、テーマD:性格傾向の4領域にしぼって解析を行った。取り出した質問項目は以下の通りである。

テーマA:高校生の人間的価値観

- ①人間教育意識関連
- ④人生のパートナー選択条件
- ②現在の悩み・不満
- ⑤お金の用途
- ③現在の目標

テーマB:高校生の生活行動

テーマC:高校生の疲労状況

疲労調査には、日本産業協会編・改定疲労判定の為の機能検査法を使用した。

テーマD:高校生の性格傾向

性格調査には、クレッチマーの性格類型テストを使用した。

- ①タイプ別の質問項目について
- ②タイプ別性格類型

### (2) 調査対象

回答者の属性を表1に示す。進学校2校616名、就職校が3校704名、性別で見ると、男子625名、女子695名の合計1,320名である。

表1 回答者の属性 (男女高校生)

単位：人

性別	進 学 校 n=616		就 職 校 n=704			合 計
	A校	B校	C校	D校	E校	
男 子	166	149	4	111	195	625
女 子	165	136	171	117	106	695
合 計	331	285	175	228	301	1320

### (3) 調査期間

平成12年11月実施

## (4) アンケートの配布・回収方法

事前に、それぞれの高校に電話による研究主旨説明および協力依頼をし、調査用紙を持参し、一斉に配布し、自記入方式により実施。記入終了後回収をお願いし、郵送による受領を行った。

## (5) 分析方法

結果の分析:

統計処理には統計ソフト「STATISTICA」、[HALWIN] およびExcelを用いて解析処理した。ピアソンの $\chi^2$ 検定を行い、各質問項目の独立性の検定を行った。基礎データの数値は、すべて小数第2位で四捨五入して表記し、 $\chi^2$ の値は小数第3位まで表記した。結果数値(%)は、小数第2位で四捨五入してあるので、内訳の合計が計に一致しないこともある。なお、カテゴリーごとに95%CL(95%信頼区間)を計算し考察を行う。また今回は進学校・就職校の群別、男子・女子の性別による群別の検討をしていきたい。

### Ⅲ. 結果と考察

## (1) 回収率

1,450枚配布して、1,320枚の有効標本で、91.0%の回収率であった。

## (2) 各質問項目の結果と考察

テーマA:高校生の人間的価値観

①人間教育意識関連を除く、②現在の悩み・不満、③現在の目標、④人生のパートナー選択条件、⑤お金の用途は上位3位まで記入させたが、今回は、全て第一位にあげられたものについて検討考察する。

## ①人間教育意識関連について

質問項目1-8「あなたは、学校教育の中で、『人間の生き方』を学んでいると思いますか」

質問項目1-9「『人間の生き方』は、どこで学ぶべきだと思いますか」

結果を表2に示す。

表内の独立性の検定結果は、\*印で表し、\* $P < 0.05$ 、\*\* $P < 0.01$ 、\*\*\* $P < 0.001$ で表記する(以下、これに従う)。

学校教育の中で『人間の生き方』を学んでいるという認識は、進学校と就職校では $P < 0.05$ で有意差がみられ、特に『人間の生き方』を学校で学んでいないという答えの者が進学校で33.6%、就職校では26.1%と差がみられた。男女別では有意差はみられなかった。

次に『人間の生き方』を学ぶ場所として、学校別・性別双方に $P < 0.05$ 、 $P < 0.001$ で有意差がみられた。進学校では家庭で学ぶべきが11.4%に対し、就職校は16.8%と差があった。

表2 群別にみた人間教育意識関連

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 学校における人間教育受容認識								
	はい	113	18.3 (15.3,21.4)	143	20.3 (17.3,23.3)	*	256	19.4
	どちらともいえない	296	48.1 (44.1,52.0)	377	53.6 (50.0,57.2)		391	51.0
	いいえ	207	33.6 (29.9,37.3)	184	26.1 (22.9,29.4)		673	29.6
2. 「人間の生き方」を学ぶ場所								
	家庭	70	11.4 (8.9,13.9)	118	16.8 (14.0,19.5)	*	188	14.2
	学校	40	6.5 (4.5, 8.4)	63	8.9 (6.8,11.1)		103	7.8
	両方	383	62.2 (58.3,66.0)	402	57.1 (53.4,60.8)		785	59.5
	必要ない	37	6.0 (4.1, 7.9)	44	6.3 (4.5,8.5)		81	6.1
	その他	86	14.0 (11.2,16.7)	77	10.9 (8.6,13.2)		163	12.3
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 学校における人間教育受容認識								
	はい	115	18.4 (15.4,21.4)	141	20.3 (17.3,23.3)		256	19.4
	どちらともいえない	309	49.4 (45.5,53.4)	364	52.4 (48.7,56.1)		673	51.0
	いいえ	201	32.2 (28.5,35.8)	190	27.3 (24.0,30.7)		391	29.6
2. 「人間の生き方」を学ぶ場所								
	家庭	96	15.4 (12.5,18.2)	92	13.2 (10.7,15.8)	***	188	14.2
	学校	48	7.7 (5.6,9.8)	55	7.9 (5.9,9.9)		103	7.8
	両方	332	53.1 (49.2,57.0)	453	65.2 (61.6,68.7)		785	59.5
	必要ない	56	9.0 (6.7,11.2)	25	3.6 (2.2,5.0)		81	6.1
	その他	93	14.9 (12.1,17.7)	70	10.1 (7.8,12.3)		163	12.3

性別では、学校と家庭の両方で学ぶべきという点で差がみられ、男子が53.1%に対し、女子は65.2%であった。さらに『人間の生き方』を学ぶ必要はないと答えた男子は9.0%、女子は3.6%と男子高校生の約1割が『人間の生き方』を学ぶ必要はないと考えている。

昨年実施した女子短大生1,111名と比較してみると、女子短大生の30.5%が学校で『人間の生き方』を学んでいると答え、家庭と学校の両方で教えるべきと65.6%の学生が思っているのに対し、今回の高校生の結果は、女子短大生よりその意識は低く、高校生全体で、学校で人間教育を学んでいると回答したのは19.4%、家庭と学校の両方で教えるべきは59.5%であった。いずれにしても、女子の方が、人間教育受容認識は高いといえる。反対に、進学校の男子が一番低い。これは大学受験勉強の影響による差といえるかも知れない。

② 現在の悩み・不満について

質問項目1-10「あなたの、現在の不満・悩みの原因は何ですか。上位順に3つ書いてください」

結果を表3-1、表3-2に示す。表3-1は20の選択肢のうち6領域にまとめて作成したもので、表3-2は基礎データである。

表3-1 群別にみた人間的価値観

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
現在の不満・悩み								
	人間関係	93	15.1 (12.3,17.9)	210	29.8 (26.4,33.2)	***	303	23.0
	性格	54	8.8 (6.5,11.0)	38	5.4 (3.7,7.1)		92	7.0
	学業	375	60.9 (57.0,64.7)	325	46.2 (42.5,50.0)		700	53.0
	経済	9	1.5 (-.2,4)	38	5.4 (3.7,7.0)		47	3.6
	健康	12	2.0 (-.3,0)	16	2.3 (1.2,3.4)		28	2.1
	その他	73	11.9 (9.3,14.4)	77	10.9 (8.6,13.2)		150	11.4
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
現在の不満・悩み								
	人間関係	129	20.6 (17.5,23.8)	174	25.0 (21.8,28.3)	**	303	23.0
	性格	35	5.6 (3.8,7.4)	57	8.2 (6.2,10.2)		92	7.0
	学業	332	53.1 (49.2,57.0)	368	53.0 (49.2,56.7)		700	53.0
	経済	23	3.7 (2.2,5.2)	24	3.5 (2.1,4.8)		47	3.6
	健康	17	2.7 (1.4,4.0)	11	1.6 (-.2,5)		28	2.1
	その他	89	14.2 (11.5,17.0)	61	8.8 (6.7,10.9)		150	11.4

表3-2 現在の悩み・不満について

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	合計 n=1320	
		人数	%	人数	%		人数	%	人数	%		人数	%
人間関係	友人関係	36	5.8	94	13.4	***	42	6.7	88	12.7	**	130	9.8
	異性関係	43	7.0	82	11.6		59	9.4	66	9.5		125	9.5
	先生との関係	2	0.3	15	2.1		12	1.9	5	0.7		17	1.3
	家族関係	5	0.8	16	2.3		9	1.4	12	1.7		21	1.6
	孤独	7	1.1	3	0.4		7	1.1	3	0.4		10	0.8
性格	自己の性格	54	8.8	38	5.4		35	5.6	57	8.2		92	7.0
学業	進学・就職	146	23.7	185	26.3		154	24.6	177	25.5		331	25.1
	学業	204	33.1	92	13.1		138	22.1	158	22.7		296	22.4
	クラブ・サークル	25	4.1	48	6.8		40	6.4	33	4.7		73	5.5
経済	アルバイト	1	0.2	14	2.0		10	1.6	5	0.7		15	1.1
	経済問題	8	1.3	24	3.4		13	2.1	19	2.7		32	2.4
健康	健康	8	1.3	13	1.8	14	2.2	7	1.0	21	1.6		
	病気	4	0.6	3	0.4	3	0.5	4	0.6	7	0.5		
その他	生きがいのなさ	36	5.8	18	2.6	31	5.0	23	3.3	54	4.1		
	子育て	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	老後	4	0.6	1	0.1	3	0.5	2	0.3	5	0.4		
	仕事	0	0	4	0.6	3	0.5	1	0.1	4	0.3		
	介護	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
	なし	22	3.6	45	6.4	45	7.2	22	3.2	67	5.1		
	その他	11	1.8	9	1.3	7	1.1	13	1.9	20	1.5		

高校生の現在の悩み・不満についてみると、学校別・性別ともに  $P < 0.001$ ,  $P < 0.01$ , で有意差があった。

進学・就職校別の比較をみると、不満・悩みの原因は進学校では学業が60.9%, 就職校では46.2%で14.7%の差があった。その分就職校では人間関係が29.8%, 進学校では15.1%で、同じく14.7%の差がみられ、いずれにしるこの2つで76.0%を占めており3位にあがってくるのが性格である。

男女別にみた場合、学業・人間関係では明確な差はなく、その他のカテゴリーで男子14.2%, 女子8.8%と差がみられた。これは表3-2からわかるように、男子は「その他」の生き甲斐のなさ・悩みがないという2点で女子との差が生じているといえる。

以上の結果からいえることは、高校生の悩み・不満のものは学業・人間関係・性格で約80%を占めており、青年期という発達段階を考えると、人間関係の中でも友人関係・異性関係の悩みがあがってくるのは当然である。女子短大生同様、「教師との関係」が低いのは、喜ばしい現象というより、師弟関係の希薄さのあらわれといえる。

文部科学省所轄の「日本青少年研究所」1999年に実施した「中学・高校生の日常生活」に関する調査報告書<sup>1)</sup>も、『学校の先生についての印象』では、「教師とは表面的に付き合う人」という答えが、アメリカ・中国より極めて多く、かといって日本の高校生の親友関係も複雑で、「親密」であり「よそよそしい」とも思える結果になっており、教師と生徒との関係の希薄さが裏づけられる報告となっている。

日本の高校生にとっては、不満・悩みのタネは、二人に一人が学業に集中しているのも特徴といえる。

表4 群別にみた人間的価値観

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
現在の目標								
	人間形成	114	18.5 (15.4,21.6)	78	11.1 (8.8,13.4)	***	192	14.6
	進学・就職	275	44.6 (40.7,48.6)	297	42.2 (38.5,45.8)		572	43.3
	恋愛・結婚	34	5.5 (3.7,7.3)	103	14.6 (12.0,17.2)		137	10.4
	健康	40	6.5 (4.5,8.4)	31	4.4 (2.9,5.9)		71	5.4
	社会的欲求	78	12.7 (10.0,15.3)	127	18.0 (15.2,20.9)		205	15.5
	その他	75	12.2 (9.6,14.8)	68	9.7 (7.5,11.8)		143	10.8
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
現在の目標								
	人間形成	87	13.9 (11.2,16.6)	105	15.1 (12.4,17.8)	***	192	14.6
	進学・就職	262	41.9 (38.1,45.8)	310	44.6 (40.9,48.3)		572	43.3
	恋愛・結婚	46	7.4 (5.3,9.4)	91	13.1 (10.6,15.6)		137	10.4
	健康	44	7.0 (5.0,9.0)	27	3.9 (2.4,5.3)		71	5.4
	社会的欲求	102	16.3 (13.4,19.2)	103	14.8 (12.2,17.5)		205	15.5
	その他	84	13.4 (10.8,16.1)	59	8.5 (6.4,10.6)		143	10.8

## ③ 現在の目標について

質問項目 1 - 11 「あなたは現在、何を目標に生きていますか。上位順に 3 つ書いてください」  
結果を表 4 に示す。14 の選択肢のうち、6 領域にまとめて作成したものである。

現在の目標については、学校別・性別ともに  $P < 0.001$  で有意差がみられた。学校別では、進学校で人間形成が目標と回答した者も 18.5% おり、それに対して就職校は 11.1% と 7.4% の開きがあった。これに対し恋愛・結婚で悩むは逆に就職校で多く 14.6%、進学校では 5.5% で 9.1% の差がみられた。

男女別では、恋愛・結婚で明らかに差があり、男子が 7.4% に対して、女子では 13.1% と約 6.0% の差がみられた。

全体的にみると高校生の現在の目標は、1 位が進学・就職で 43.3%、2 位が社会的欲求（美しくなりたい・名誉・お金・地位・有名になることなど）15.5%、3 位が人間形成の 14.6%、4 位が恋愛・結婚で 10.4%、その他（長寿・子どものこと・孫の成長・何もないなど）が 10.8%、最下位が健康で 5.4% であった。女子短大生と比較してみると、2 位と 3 位が入り代わる点異なるが当然の結果であろう。短大生の進学・就職は主として就職であり、高校生は、さしずめ大学受験が受験を終えた短大生（33.2%）より、10% 高くなっている。

その分、短大生は恋愛・結婚と人間形成への目標が高くなってきている。

## ④ 人生のパートナーの選択条件

質問項目 1 - 12 「あなたは、人生のパートナーを選ぶ場合、理想の条件を上位順に 3 つ書いてください」

結果を表 5 - 1、5 - 2 に示す。表 5 - 1 は 15 の選択肢のうち 3 領域にまとめて作成したもので、表 5 - 2 は基礎データである。

表 5 - 1 群別にみた人間的価値観

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
人生のパートナー選択条件								
	精神的条件	526	85.4 (82.6,88.2)	578	82.1 (79.3,85.0)		1104	83.6
	物理的条件	84	13.6 (10.9,16.3)	109	15.5 (12.8,18.2)		193	14.6
	その他	6	1.0 (-, 1.8)	17	2.4 (1.3,3.5)		23	1.7
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
人生のパートナー選択条件								
	精神的条件	514	82.2 (79.2,85.2)	590	84.9 (82.2,88.0)		1104	83.6
	物理的条件	96	15.4 (12.5,18.2)	97	14.0 (11.4,17.0)		193	14.6
	その他	15	2.4 (1.2,3.6)	8	1.2 (-, 1.9)		23	1.7

人生のパートナーの選択条件では、表 5 - 1、表 5 - 2 の結果からみても明白であるが、学校別・性別に有意差はなかった。有意差はみられなかったが、現在の高校生が将来、自分のパートナーを選ぶ時の条件と考えているベスト 3 は、1 位が「性格」、2 位は「愛情」、続いて「人間として信頼出来る人」という精神的な条件で 86.1% を示している。

表5-2 人生のパートナー選択条件

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	合計 n=1320	
		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%
精神的 条件	愛情	223	6.2	216	30.7		203	32.3	237	34.1		439	33.3
	性格	222	6.0	244	34.7		211	33.8	255	36.7		466	35.3
	信頼	79	2.8	116	16.5		98	15.7	97	14.5		195	14.8
	宗教	2	0.3	2	0.3		3	0.5	1	0.1		4	0.3
物理的 条件	収入	18	2.9	32	4.5		8	1.3	42	6.0		50	3.8
	容姿	32	5.2	30	4.3		46	7.4	16	2.3		62	4.7
	将来性	8	1.3	8	1.1		4	0.6	12	1.7		16	1.2
	家柄	1	0.2	1	0.1		1	0.2	1	0.1		2	0.2
	健康	16	2.6	15	2.1		18	2.9	13	1.9		31	2.3
	趣味	6	1.0	11	1.6		12	1.9	5	0.7		17	1.3
	学歴	1	0.2	0	0		1	0.2	0	0		1	0.1
	職業	2	0.3	10	1.4		5	0.8	7	1.0		12	0.9
	親の賛成	0	0	2	0.3		1	0.2	1	0.1		2	0.2
その他	何もない	4	0.6	9	1.3		10	1.6	3	0.4		13	1.0
	その他	2	0.3	8	1.1		5	0.8	5	0.7		10	0.8

女子短大生と異なるのは、1位と2位が入れ代わっていることである。高校生は「愛情」より「性格」と答えた者がわずかに多く1位にきているが、女子短大生は「愛情」が37.6%で条件の1位にあがっていた。また、女子短大生より高校生が、物理的条件の中で、「収入」「容姿」と答えた者が8.5%と女子短大生の4.9%より高い傾向はみられる。女子短大生は、現実を高校生よりみられるようになる年齢差からくると思われる。

横浜市民局が、平成10年「横浜市青少年基本調査」<sup>(2)</sup>を1,121人の高校生に実施しているが、『人生において重要なこと』に対する質問に対して、8割以上が「自分のしたいことをやり遂げる」ことが非常に重要であると答え、「将来お金持ちになること」「将来高い地位につくこと」は重視されていないと報告されている。このような結果からみても、日本の若者はまだまだ堅実で、自分の将来のパートナー選択条件も「精神的な条件」が高い。勿論、若さからくる純粋さも考えられる。

⑤ お金の用途について

質問項目1-13「あなたは、お金があったら何に使いますか。上位順に3つ書いてください」

結果を表6-1, 6-2に示す。表6-1は15の選択肢のうち3領域にまとめて作成したもので、表6-2は基礎データである。

お金の用途については、人生のパートナー選択条件同様、学校別・性別に有意差はなかった。有意差はみられなかったが、現高校生が「お金があれば何に使いたい」と思っているのかをほぼ推定することは出来る。

学校別・性別・全体でもベスト3にあがっているカテゴリーは、ほぼ同じで「おしゃれ」、「趣味・娯楽」、「旅行」にお金を使いたいと思っている。特に女子では「おしゃれ」が50.9%

表 6-1 群別にみた人間的価値観

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	%(95%CL)	度数	%(95%CL)		度数	%
お金の使途希望								
	内的成長	39	6.3(4.4,8.3)	53	7.5(5.6,9.5)		92	7.0
	生活	552	89.6(87.2,92.0)	620	88.1(85.7,90.5)		1172	88.8
	その他	25	4.1(2.5,5.6)	31	4.4(2.9,5.9)		56	4.2
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	%(95%CL)	度数	%(95%CL)		度数	%
お金の使途希望								
	内的成長	52	8.3(6.2,10.5)	40	5.8(4.1,7.5)		92	7.0
	生活	542	86.7(84.1,89.4)	630	90.7(88.5,92.8)		1172	88.8
	その他	31	5.0(3.3,6.7)	25	3.6(2.2,5.0)		56	4.2

表 6-2 お金の用途

		進学 n = 616		就職 n = 704		$\chi^2$ 検定	男 n = 625		女 n = 695		$\chi^2$ 検定	合計 n = 1320	
		度数	%	度数	%		度数	%	度数	%		度数	%
内的成長	資格取得	1	0.2	6	0.9		5	0.8	2	0.3		7	0.5
	自分の向上に役立つもの	24	3.9	42	6.0		43	6.9	23	3.3		66	5.0
	図書	14	2.3	5	0.7		4	0.6	15	2.2		19	1.4
生活	おしゃれ	218	35.4	324	46.0		188	30.1	354	50.9		542	41.1
	旅行	87	14.1	67	9.5		52	8.3	102	14.7		154	11.7
	趣味・娯楽	173	28.1	115	16.3		192	30.7	96	13.8		288	21.8
	交際費	15	2.4	30	4.3		22	3.5	23	3.3		45	3.4
	食べること	14	2.3	15	2.1		19	3.0	10	1.4		29	2.2
	自動車	4	0.6	28	4.0		29	4.6	3	0.4		32	2.4
	パソコン	29	4.7	21	3.0		26	4.2	24	3.5		50	3.8
	家	12	1.9	20	2.8		14	2.2	18	2.6		32	2.4
	投資	8	1.3	2	0.3		7	1.1	3	0.4		10	0.8
	美術品	1	0.2	1	0.1		1	0.2	1	0.1		2	0.2
その他	ない	4	0.6	9	1.3		10	1.6	3	0.4		13	1.0
	その他	12	1.9	19	2.7		13	2.1	18	2.6		31	2.3

と高い。男子では「おしゃれ」と「娯楽・趣味」が、ほとんど同じ割合で30.1%、30.7%である。

この質問に対する答えも女子短大生と高校生での大差はみられないが、若者が自動車・パソコンが欲しいというのは時代の波で当然のことである。

#### テーマB:高校生の生活行動

以下の7つの質問項目について検討する。結果を表7にまとめた。

質問項目 7-1 「睡眠時間はどれくらいですか」

7-2 「夜、寝る時間は規則的ですか」

7-3 「夜、よく眠れますか」

7-4 「夜型リズムがありますか」

7-5 「運動状況（週2回・30分で1年以上継続）」

7-6「地べたに座り込むことがありますか」

7-7「趣味の時間はとれていますか」

表7 群別にみた生活行動

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
<b>1. 睡眠時間</b>							
4時間以下	32	5.2 (3.4,6.9)	28	4.0 (2.5,5.4)	***	60	4.5
4~5時間	141	22.9 (19.6,26.2)	85	12.1 (9.7,14.5)		226	17.1
5~6時間	281	45.6 (41.7,50.0)	216	30.7 (27.3,34.1)		497	37.7
6~7時間	134	21.8 (18.5,25.0)	236	33.5 (30.0,37.0)		370	28.0
7~8時間	24	3.9 (2.4,5.4)	123	17.5 (14.7,20.3)		147	11.1
8時間以上	4	0.6 (-.1,3)	16	2.3 (1.2,3.4)		20	1.5
<b>2. 就寝時間の規則性</b>							
規則的	181	29.4 (25.8,33.0)	173	24.6 (21.4,27.8)	***	354	26.8
どちらともいえない	243	39.4 (35.6,43.3)	307	43.6 (40.0,47.3)		550	41.7
不規則	192	31.2 (27.5,34.8)	224	31.8 (28.4,35.3)		416	31.5
<b>3. 熟睡の程度</b>							
良好	441	71.6 (68.0,75.2)	451	64.1 (60.5,67.6)	*	892	67.6
どちらともいえない	125	20.3 (17.1,23.5)	189	26.8 (23.6,30.1)		314	23.8
悪い	50	8.1 (6.0,10.3)	64	9.1 (7.0,11.2)		114	8.6
<b>4. 夜型リズムの有無</b>							
ある	309	50.2 (46.2,54.1)	328	46.6 (42.9,50.3)	***	637	48.3
どちらともいえない	199	32.3 (28.6,36.0)	269	38.2 (34.6,41.8)		468	35.5
ない	108	17.5 (14.5,20.5)	107	15.2 (12.5,17.9)		215	16.3
<b>5. 運動状況 (週2回・30分で1年以上継続)</b>							
している	330	53.6 (49.6,57.5)	306	43.5 (39.8,47.1)	***	636	48.2
どちらともいえない	109	17.7 (14.7,20.7)	134	19.0 (16.1,21.9)		243	18.4
していない	177	28.7 (25.2,32.3)	264	37.5 (33.9,41.1)		441	33.4
<b>6. 地べたに座り込む行動</b>							
ある	183	29.7 (26.1,33.3)	260	36.9 (33.4,40.5)	***	443	33.6
時々	225	36.5 (32.7,40.3)	320	45.5 (41.8,49.1)		545	41.3
ない	208	33.8 (30.0,37.5)	124	17.6 (14.8,20.4)		332	25.2
<b>7. 趣味時間の有無</b>							
ある	264	42.9 (38.9,46.8)	266	37.8 (34.2,41.4)	***	530	40.2
どちらともいえない	219	35.6 (31.8,39.3)	268	38.1 (34.5,41.7)		487	36.9
ない	133	21.6 (18.3,24.8)	170	24.1 (21.0,27.3)		303	23.0
<b>男 n=625 女 n=695</b>							
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)	$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
						度数	%
<b>1. 睡眠時間</b>							
4時間以下	35	5.6 (3.8,7.4)	25	3.6 (2.2,5.0)	*	60	4.5
4~5時間	91	14.6 (11.8,17.3)	135	19.4 (16.5,22.4)		226	17.1
5~6時間	220	35.2 (31.5,38.9)	277	39.9 (36.2,43.5)		497	37.7
6~7時間	196	31.4 (27.7,35.0)	174	25.0 (21.8,28.3)		370	28.0
7~8時間	73	11.7 (9.2,14.2)	74	10.6 (8.4,12.9)		147	11.1
8時間以上	10	1.6 (-.2,6)	10	1.4 (0.5,2.3)		20	1.5
<b>2. 就寝時間の規則性</b>							
規則的	172	27.5 (24.0,31.0)	182	26.2 (23.0,29.5)	***	354	26.8
どちらともいえない	248	39.7 (35.8,43.5)	302	43.5 (39.8,47.1)		550	41.7
不規則	205	32.8 (29.1,36.5)	211	30.4 (26.9,33.8)		416	31.5
<b>3. 熟睡の程度</b>							
良好	419	67.0 (63.4,70.7)	473	68.1 (64.6,71.5)	*	892	67.6
どちらともいえない	145	23.2 (19.9,26.5)	169	24.3 (21.1,27.5)		314	23.8
悪い	61	9.8 (7.4,12.1)	53	7.6 (5.7,9.6)		114	8.6
<b>4. 夜型リズムの有無</b>							
ある	325	52.0 (48.1,55.9)	312	44.9 (41.2,48.6)	*	637	48.3
どちらともいえない	211	33.8 (30.0,37.5)	257	37.0 (33.4,40.6)		468	35.5
ない	89	14.2 (11.5,17.0)	126	18.1 (15.3,21.0)		215	16.3
<b>5. 運動状況 (週2回・30分で1年以上継続)</b>							
している	392	62.7 (58.9,66.5)	244	35.1 (31.6,38.7)	***	636	48.2
どちらともいえない	96	15.4 (12.5,18.2)	147	21.2 (18.1,24.2)		243	18.4
していない	137	21.9 (18.7,25.2)	304	43.7 (40.1,47.4)		441	33.4
<b>6. 地べたに座り込む行動</b>							
ある	248	39.7 (35.8,43.5)	195	28.1 (24.7,31.4)	***	443	33.6
時々	241	38.6 (34.7,42.4)	304	43.7 (40.1,47.4)		545	41.3
ない	136	21.8 (18.5,25.0)	196	28.2 (24.9,31.5)		332	25.2
<b>7. 趣味時間の有無</b>							
ある	285	45.6 (41.7,49.5)	245	35.3 (31.7,38.8)	***	530	40.2
どちらともいえない	226	36.2 (32.4,40.0)	261	37.6 (34.0,41.2)		487	36.9
ない	114	18.2 (15.2,21.3)	189	27.2 (23.9,30.5)		303	23.0

高校生の生活行動（表7）をみると、学校別では4つの項目で、男女別では5つの項目で有意差がみられた。まず、学校別からみると、睡眠時間 $P < 0.001$ 、熟睡の程度 $P < 0.05$ 、運動状況 $p < 0.001$ 、地べたにすわり込む行動 $P < 0.001$ に差があった。性別では、睡眠時間 $P < 0.05$ 、夜型リズムの有無 $P < 0.05$ 、運動状況 $P < 0.001$ 、地べたにすわり込む行動 $P < 0.001$ 、趣味時間の有無 $P < 0.001$ で有意差がみられた。

睡眠時間は進学校では5～6時間が一番多く45.6%、就職校は30.7%と約15%の差がある。4～5時間という者も進学校では22.9%、就職校では12.1%で約11%の差がある。これは進学校と就職校という違いからくる当然の結果といえる。男女別では、95%信頼区間での差はなかった。

就寝時間の規則性は、学校別・男女別の差はいえないが、性別問わず高校生の約3割は睡眠時間の不規則な生活をしている。

睡眠の熟睡の程度については、進学校の71.6%が「良好」と答えているのに対して、就職校は64.1%と差がある。進学校は睡眠時間が短い分、幸いなことに熟睡出来る生徒も多いといえる。男女別の95%信頼区間での差はなかった。

夜型リズムの有無は、学校別・男女別ともに95%信頼区間での差はないが、約50%の高校生は夜型リズムがあると自覚している。

運動状況（週2回・30分で1年以上継続）については、運動をしているで学校別の差が大きかったのは意外な結果であった。進学校の53.6%が運動をしていると答え、就職校は43.5%と10.1%の差がみられた。当初、進学校は運動をしている生徒が少なく、就職校は多いだろうとの予想は裏切られたが、対象が高校2年生という学年であり、進学校の方が2年生までは勉強も運動も両立させているといえる。就職校の37.5%が運動していない。男女別では、圧倒的に男子生徒が運動しており（62.7%）、女子は35.1%で、27.6%の大差がみられた。運動をしていない男子は21.9%に対し、女子は43.7%と運動不足が目だっている。

女子短大生の調査結果も運動していない者は、72.6%で高かった。女子の運動習慣が低率な年代は20～30歳代とされているが、高校時代から男女間で大差が目だっていることを考慮すると、それ以前の小・中学校で女子への運動習慣の啓蒙が必要であり、正しいダイエット指導上も真剣に考えるべきだと思う。

地べたにすわり込む行動について比較検討すると、地べたにすわり込むは、学校別では就職校の方が多くて36.9%、進学校は29.7%、男女別では男子が多く39.7%で、女子が28.1%であった。いずれにしろ、33.6%の高校生が『ジベタリアン』である。新造語『ジベタリアン』が作られた当初は、「大人や社会に対する反抗」というメッセージがあって、悪いと知ってやっていたが、最近は「ただ、楽だから座っている」ということで、罪悪感も羞恥心もないようにみえる。女子短大生が昼食を『ジベタリアン』のかっこうで食べている風景をみるにつけ憂慮しているものの、高校生の3人に一人は『ジベタリアン』であることを考えるとしばらく続く現象だと思われる。

趣味時間の有無をみると、学校別では差がみられなかったが、性別の差はあった。趣味の時間があると答えた者は男子が多く、45.6%、女子は10.3%も低い35.3%であった。女子より男子の方が、運動・趣味の時間と学業と両立させている生徒が多いといえる。

テーマC:高校生の疲労状況

疲労調査には、日本産業協会編・改定疲労判定の為の機能検査法を使用した。その結果を表8-1 a~8-2 cに示す。

表8-1 a 群別にみた疲労

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
1. 頭が重い								
	全くない	210	34.1 (30.3,37.8)	252	35.8 (32.3,39.3)	**	462	35.0
	少しある	312	50.6 (46.7,54.6)	386	54.8 (51.2,58.5)		698	52.9
	ある	56	9.1 (6.8,11.3)	44	6.3 (4.5,8.0)		100	7.6
	非常にある	38	6.2 (4.3,8.1)	22	3.1 (1.8,4.4)		60	4.5
2. 全身がだるい								
	全くない	84	13.6 (11.0,16.3)	87	12.4 (9.9,14.8)		171	13.0
	少しある	317	51.5 (47.5,55.4)	367	52.1 (48.4,55.8)		684	51.8
	ある	129	20.9 (17.7,24.2)	163	23.2 (20.0,26.3)		292	22.1
	非常にある	86	14.0 (11.2,16.7)	87	12.4 (9.9,14.8)		173	13.1
3. 足がだるい								
	全くない	244	39.6 (35.7,43.5)	244	34.7 (31.1,38.2)		488	37.0
	少しある	254	41.2 (37.3,45.1)	295	41.9 (38.3,45.5)		549	41.6
	ある	81	13.1 (10.5,15.8)	112	15.9 (13.2,18.6)		193	14.6
	非常にある	37	6.0 (4.1,7.9)	53	7.5 (5.6,9.5)		90	6.8
4. あくびが出る								
	全くない	21	3.4 (2.0,4.8)	14	2.0 (-.3,0)		35	2.7
	少しある	191	31.0 (27.3,34.1)	209	29.7 (26.3,33.1)		400	30.3
	ある	230	37.3 (33.5,41.2)	296	42.0 (38.2,45.5)		526	39.8
	非常にある	174	28.2 (24.7,31.8)	185	26.3 (23.0,29.5)		359	27.2
5. 頭がぼんやりする								
	全くない	121	19.6 (16.5,22.8)	190	27.0 (23.7,30.3)	*	311	23.6
	少しある	285	46.3 (42.3,50.2)	305	43.3 (39.7,47.0)		590	44.7
	ある	147	23.9 (20.5,27.2)	154	21.9 (18.8,24.9)		301	22.8
	非常にある	63	10.2 (7.8,12.6)	55	7.8 (5.8,9.8)		118	8.9
6. 眠い								
	全くない	24	3.9 (2.4,5.4)	29	4.1 (2.7,5.6)		53	4.0
	少しある	166	26.9 (23.4,30.5)	199	28.3 (24.9,31.6)		365	27.7
	ある	196	31.8 (28.1,35.5)	234	33.2 (29.8,36.7)		430	32.6
	非常にある	230	37.3 (33.5,41.2)	242	34.4 (30.8,37.9)		472	35.8
7. 目が疲れる								
	全くない	77	12.5 (9.9,15.1)	107	15.2 (12.5,17.9)		184	13.9
	少しある	217	35.2 (31.5,39.0)	246	34.9 (31.4,38.5)		463	35.1
	ある	189	30.7 (27.0,34.3)	210	29.8 (26.4,33.2)		399	30.2
	非常にある	133	21.6 (18.3,24.8)	141	20.0 (17.0,23.0)		274	20.8
8. 動作がぎこちない								
	全くない	362	58.8 (54.9,62.7)	326	46.3 (42.6,50.0)	***	688	52.1
	少しある	179	29.1 (25.5,32.6)	268	38.1 (34.5,41.7)		447	33.9
	ある	59	9.6 (7.3,11.9)	83	11.8 (9.4,14.2)		142	10.8
	非常にある	16	2.6 (1.3,3.9)	27	3.8 (2.4,5.3)		43	3.3
9. 足元がたよりない								
	全くない	418	67.9 (64.2,71.5)	444	63.1 (59.5,66.6)		862	65.3
	少しある	146	23.7 (20.3,27.1)	194	27.6 (24.3,30.9)		340	25.8
	ある	35	5.7 (3.9,7.5)	50	7.1 (5.2,9.0)		85	6.4
	非常にある	17	2.8 (1.5,4.1)	16	2.3 (1.2,3.4)		33	2.5
10. 横になりたい								
	全くない	54	8.8 (6.5,11.0)	73	10.4 (8.1,12.6)		127	9.6
	少しある	168	27.3 (23.8,30.8)	233	33.1 (29.6,36.6)		401	30.4
	ある	181	29.4 (25.8,33.0)	189	26.8 (23.6,30.1)		370	28.0
	非常にある	213	34.6 (31.0,38.3)	209	29.7 (26.3,33.1)		422	32.0

表8-1b 群別にみた疲労

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
11. 考えがまとまらない								
	全くない	180	29.2 (25.6,32.8)	174	24.7 (21.5,27.9)		354	26.8
	少しある	263	42.7 (38.8,46.6)	303	43.0 (39.4,46.7)		566	42.9
	ある	114	18.5 (15.4,21.6)	154	21.9 (18.8,24.9)		268	20.3
	非常にある	59	9.6 (7.3,11.9)	73	10.4 (8.1,12.6)		132	10.0
12. 話をするのが嫌になる								
	全くない	243	39.4 (35.6,43.3)	284	40.3 (36.7,44.0)	* *	527	39.9
	少しある	228	37.0 (33.2,40.8)	299	42.5 (38.8,46.1)		527	39.9
	ある	86	14.0 (11.2,16.7)	86	12.2 (9.8,14.6)		172	13.0
	非常にある	59	9.6 (7.3,11.9)	35	5.0 (3.4,6.6)		94	7.1
13. いらいらする								
	全くない	114	18.5 (15.4,21.6)	142	20.2 (17.2,23.1)		256	19.4
	少しある	275	44.6 (40.7,48.6)	282	40.1 (36.4,43.7)		557	42.2
	ある	144	23.4 (20.0,26.7)	171	24.3 (21.1,27.5)		315	23.9
	非常にある	83	13.5 (10.8,16.2)	109	15.5 (12.8,18.2)		192	14.5
14. 気がちる								
	全くない	87	14.1 (11.4,16.9)	129	18.3 (15.5,21.2)	* *	216	16.4
	少しある	254	41.2 (37.3,45.1)	316	44.9 (41.2,48.6)		570	43.2
	ある	168	27.3 (23.8,30.8)	178	25.3 (22.1,28.5)		346	26.2
	非常にある	107	17.4 (14.4,20.4)	81	11.5 (9.1,13.9)		188	14.2
15. 仕事や勉強に熱心になれない								
	全くない	54	8.8 (6.5,11.0)	82	11.6 (9.3,14.0)		136	10.3
	少しある	225	36.5 (32.7,40.3)	270	38.4 (34.8,41.9)		495	37.5
	ある	176	28.6 (25.0,32.1)	200	28.4 (25.1,31.7)		376	28.5
	非常にある	161	26.1 (22.7,29.6)	152	21.6 (18.6,24.6)		313	23.7
16. ちょっとした事が思い出せない								
	全くない	157	25.5 (22.0,28.9)	108	15.3 (12.7,18.0)	* * *	265	20.1
	少しある	287	46.6 (42.7,50.5)	341	48.4 (44.7,52.1)		628	47.6
	ある	133	21.6 (18.3,24.8)	194	27.6 (24.3,30.9)		327	24.8
	非常にある	39	6.3 (4.4,8.3)	61	8.7 (6.6,10.7)		100	7.6
17. する事に間違いが多い								
	全くない	239	38.8 (35.0,42.6)	232	33.0 (29.5,36.4)		471	35.7
	少しある	298	48.4 (44.4,52.3)	365	51.8 (48.2,55.5)		663	50.2
	ある	57	9.3 (7.0,11.5)	78	11.1 (8.8,13.4)		135	10.2
	非常にある	22	3.6 (2.1,5.0)	29	4.1 (2.7,5.6)		51	3.9
18. 物事が気になる								
	全くない	147	23.9 (20.5,27.2)	151	21.4 (18.4,24.5)		298	22.6
	少しある	240	39.0 (35.1,42.8)	312	44.3 (40.6,48.0)		552	41.8
	ある	156	25.3 (21.9,28.8)	151	21.4 (18.4,24.5)		307	23.3
	非常にある	73	11.9 (9.3,14.4)	90	12.8 (10.3,15.3)		163	12.3
19. きちんとしていられない								
	全くない	241	39.1 (35.3,43.0)	251	35.7 (32.1,39.2)		492	37.3
	少しある	268	43.5 (39.6,47.4)	336	47.7 (44.0,51.4)		604	45.8
	ある	78	12.7 (10.0,15.3)	83	11.8 (9.4,14.2)		161	12.2
	非常にある	29	4.7 (3.0,6.4)	34	4.8 (3.2,6.4)		63	4.8
20. 根気がない								
	全くない	132	21.4 (18.2,24.7)	167	23.7 (20.6,26.9)		299	22.7
	少しある	272	44.2 (40.2,48.1)	336	47.7 (43.8,51.2)		608	46.1
	ある	148	24.0 (20.7,27.4)	152	21.6 (18.6,24.6)		300	22.7
	非常にある	64	10.4 (8.0,12.8)	49	7.0 (5.1,8.8)		113	8.6

表8-1c 群別にみた疲労

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
21. 頭が痛い								
	全くない	309	50.2 (46.2,54.1)	329	46.7 (43.0,50.4)		638	48.3
	少しある	196	31.8 (28.1,35.5)	258	36.6 (33.1,40.2)		454	34.4
	ある	65	10.6 (8.1,13.0)	76	10.8 (8.5,13.1)		141	10.7
	非常にある	46	7.5 (5.4,9.5)	41	5.8 (4.1,7.6)		87	6.6
22. 肩がこる								
	全くない	216	35.1 (31.3,38.8)	236	33.5 (30.0,37.0)	*	452	34.2
	少しある	156	25.3 (21.9,28.8)	223	31.7 (28.2,35.1)		379	28.7
	ある	129	20.9 (17.7,24.2)	111	15.8 (13.0,18.5)		240	18.2
	非常にある	115	18.7 (15.6,21.7)	134	19.0 (16.1,21.9)		249	18.9
23. 腰が痛い								
	全くない	250	40.6 (36.7,44.5)	254	36.1 (32.5,39.6)		504	38.2
	少しある	181	29.4 (25.8,33.0)	219	31.1 (27.7,34.5)		400	30.3
	ある	114	18.5 (15.4,21.6)	119	16.9 (14.1,19.7)		233	17.7
	非常にある	71	11.5 (9.0,14.0)	112	15.9 (13.2,18.6)		183	13.9
24. いき苦しい								
	全くない	422	68.5 (64.8,72.2)	444	63.1 (59.5,66.6)		866	65.6
	少しある	126	20.5 (17.3,23.6)	187	26.6 (23.3,29.8)		313	23.7
	ある	44	7.1 (5.1,9.2)	48	6.8 (5.0,8.7)		92	7.0
	非常にある	24	3.9 (2.4,5.4)	25	3.6 (2.2,4.9)		49	3.7
25. 口がかわく								
	全くない	338	54.9 (50.9,58.8)	277	39.3 (35.7,43.0)	***	615	46.6
	少しある	194	31.5 (27.8,35.2)	288	40.9 (37.3,44.5)		482	36.5
	ある	62	10.1 (7.7,12.4)	93	13.2 (10.7,15.7)		155	11.7
	非常にある	22	3.6 (2.1,5.0)	46	6.5 (4.7,8.4)		68	5.2
26. 声がかすれる								
	全くない	440	71.4 (67.9,75.0)	410	58.2 (54.6,61.9)	***	850	64.4
	少しある	132	21.4 (18.2,24.7)	218	31.0 (27.6,34.4)		350	26.5
	ある	33	5.4 (3.6,7.1)	61	8.7 (6.6,10.7)		94	7.1
	非常にある	11	1.8 (-,2.8)	15	2.1 (1.1,3.2)		26	2.0
27. めまいがする								
	全くない	344	55.8 (51.9,56.8)	362	51.4 (47.7,55.1)		706	53.5
	少しある	172	27.9 (24.4,31.5)	230	32.7 (29.2,36.1)		402	30.5
	ある	73	11.9 (9.3,14.4)	78	11.1 (8.8,13.4)		151	11.4
	非常にある	27	4.4 (2.8,6.0)	34	4.8 (3.2,6.4)		61	4.6
28. まぶたや筋肉がピクピクする								
	全くない	240	39.0 (35.1,42.8)	224	31.8 (28.4,35.3)	*	464	35.2
	少しある	238	38.6 (34.8,42.5)	318	45.2 (41.5,48.8)		556	42.1
	ある	96	15.6 (12.7,18.4)	115	16.3 (13.6,19.1)		211	16.0
	非常にある	42	6.8 (4.8,8.8)	47	6.7 (4.8,8.5)		89	6.7
29. 手足がふるえる								
	全くない	466	75.6 (72.3,79.0)	514	73.0 (69.7,76.3)		980	74.2
	少しある	100	16.2 (13.3,19.1)	134	19.0 (16.1,21.9)		234	17.7
	ある	38	6.2 (4.3,8.1)	43	6.1 (4.3,7.9)		81	6.1
	非常にある	12	1.9 (-,3.0)	13	1.8 (-,2.8)		25	1.9
30. 気分が悪い								
	全くない	354	57.5 (53.6,61.4)	409	58.1 (54.5,61.7)		763	57.8
	少しある	196	31.8 (28.1,35.5)	231	32.8 (29.3,36.3)		427	32.3
	ある	37	6.0 (4.1,7.9)	40	5.7 (4.0,7.4)		77	5.8
	非常にある	29	4.7 (3.0,6.4)	24	3.4 (2.1,4.7)		53	4.0

表8-2a 群別にみた疲労

	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
1. 頭が重い								
	全くない	255	40.8 (36.9,44.7)	207	29.8 (26.4,33.2)	***	462	35.0
	少しある	303	48.5 (44.6,52.4)	395	56.8 (53.2,60.5)		698	52.9
	ある	40	6.4 (4.5,8.3)	60	8.6 (6.5,10.7)		100	7.6
	非常にある	27	4.3 (2.7,5.9)	33	4.7 (3.2,6.3)		60	4.5
2. 全身がだるい								
	全くない	90	14.4 (11.6,17.2)	81	11.7 (9.3,14.0)		171	13.0
	少しある	313	50.1 (46.2,54.0)	371	53.4 (49.7,57.1)		684	51.8
	ある	141	22.6 (19.3,25.8)	151	21.7 (18.7,24.8)		292	22.1
	非常にある	81	13.0 (10.3,15.6)	92	13.2 (10.7,15.8)		173	13.1
3. 足がだるい								
	全くない	222	35.5 (31.8,39.3)	266	38.3 (34.7,41.9)		488	37.0
	少しある	261	41.8 (37.9,45.6)	288	41.4 (37.8,45.1)		549	41.6
	ある	93	14.9 (12.1,17.7)	100	14.4 (11.8,17.0)		193	14.6
	非常にある	49	7.8 (5.7,9.9)	41	5.9 (4.1,7.7)		90	6.8
4. あくびが出る								
	全くない	24	3.8 (2.3,5.3)	11	1.6 (-,2.5)	***	35	2.7
	少しある	210	33.6 (29.9,37.3)	190	27.3 (24.0,30.1)		400	30.3
	ある	244	39.0 (35.2,42.9)	282	40.6 (36.9,44.2)		526	39.8
	非常にある	147	23.5 (20.2,26.8)	212	30.5 (27.1,33.9)		359	27.2
5. 頭がぼんやりする								
	全くない	167	26.7 (23.3,30.2)	144	20.7 (17.7,23.7)	**	311	23.6
	少しある	283	45.3 (41.4,49.2)	307	44.2 (40.5,47.9)		590	44.7
	ある	120	19.2 (16.1,22.3)	181	26.0 (22.7,29.3)		301	22.8
	非常にある	55	8.8 (6.6,11.0)	63	9.1 (6.9,11.2)		118	8.9
6. 眠い								
	全くない	42	6.7 (4.8,8.7)	11	1.6 (-,2.5)	***	53	4.0
	少しある	176	28.2 (24.6,31.7)	189	27.2 (23.9,30.5)		365	27.7
	ある	198	31.7 (28.0,35.3)	232	33.4 (29.9,36.9)		430	32.6
	非常にある	209	33.4 (29.7,37.1)	263	37.8 (34.2,41.4)		472	35.8
7. 目が疲れる								
	全くない	121	19.4 (16.3,22.5)	63	9.1 (6.9,11.2)	***	184	13.9
	少しある	206	33.0 (29.3,36.6)	257	37.0 (33.4,40.6)		463	35.1
	ある	186	29.8 (26.2,33.4)	213	30.6 (27.2,34.1)		399	30.2
	非常にある	112	17.9 (14.9,20.9)	162	23.3 (20.2,26.5)		274	20.8
8. 動作がぎこちない								
	全くない	351	56.2 (52.3,60.1)	337	48.5 (44.8,52.2)	**	688	52.1
	少しある	182	29.1 (25.6,32.7)	265	38.1 (34.5,41.7)		447	33.9
	ある	68	10.9 (8.4,13.3)	74	10.6 (8.4,12.9)		142	10.8
	非常にある	24	3.8 (2.3,5.3)	19	2.7 (1.5,3.9)		43	3.3
9. 足元がたよりない								
	全くない	419	67.0 (63.4,70.7)	443	63.7 (60.2,67.3)		862	65.3
	少しある	151	24.2 (20.8,27.5)	189	27.2 (23.9,30.5)		340	25.8
	ある	34	5.4 (3.7,7.2)	51	7.3 (5.4,9.3)		85	6.4
	非常にある	21	3.4 (1.9,4.8)	12	1.7 (-,2.7)		33	2.5
10. 横になりたい								
	全くない	72	11.5 (9.0,14.0)	55	7.9 (5.9,9.9)		127	9.6
	少しある	192	30.7 (27.1,34.3)	209	30.1 (26.7,33.5)		401	30.4
	ある	167	26.7 (23.3,30.2)	203	29.2 (25.8,32.6)		370	28.0
	非常にある	194	31.0 (27.4,34.7)	228	32.8 (29.3,36.3)		422	32.0

表8-2b 群別にみた疲労

	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
11. 考えがまとまらない								
	全くない	183	29.3 (25.7,32.8)	171	24.6 (21.4,27.8)		354	26.8
	少しある	268	42.9 (39.0,46.8)	298	42.9 (39.2,46.6)		566	42.9
	ある	117	18.7 (15.7,21.8)	151	21.7 (18.7,24.8)		268	20.3
	非常にある	57	9.1 (6.9,11.4)	75	10.8 (8.5,13.1)		132	10.0
12. 話をするのが嫌になる								
	全くない	257	41.1 (37.3,45.0)	270	38.8 (35.2,42.5)		527	39.9
	少しある	248	39.7 (35.8,43.5)	279	40.1 (36.5,43.8)		527	39.9
	ある	82	13.1 (10.5,15.8)	90	12.9 (10.5,15.4)		172	13.0
	非常にある	38	6.1 (4.2,8.0)	56	8.1 (6.0,10.1)		94	7.1
13. いらいらする								
	全くない	139	22.2 (19.0,25.5)	117	16.8 (14.1,19.6)	**	256	19.4
	少しある	280	44.8 (40.9,48.7)	277	39.9 (36.2,43.5)		557	42.2
	ある	129	20.6 (17.5,23.8)	186	26.8 (23.5,30.1)		315	23.9
	非常にある	77	12.3 (9.7,14.9)	115	16.5 (13.8,19.3)		192	14.5
14. 気がちる								
	全くない	120	19.2 (16.1,22.3)	96	13.8 (11.2,16.4)	*	216	16.4
	少しある	271	43.4 (39.5,47.2)	299	43.0 (39.3,46.7)		570	43.2
	ある	147	23.5 (20.2,26.8)	199	28.6 (25.3,32.0)		346	26.2
	非常にある	87	13.9 (11.2,16.6)	101	14.5 (12.0,17.2)		188	14.2
15. 仕事や勉強に熱心になれない								
	全くない	78	12.5 (9.9,15.1)	58	8.3 (6.3,10.4)		136	10.3
	少しある	225	36.0 (32.2,39.8)	270	38.8 (35.2,42.5)		495	37.5
	ある	172	27.5 (24.0,31.0)	204	29.4 (26.0,32.7)		376	28.5
	非常にある	150	24.0 (20.7,27.3)	163	23.5 (20.3,26.6)		313	23.7
16. ちょっとした事が思い出せない								
	全くない	147	23.5 (20.2,26.8)	118	17.0 (14.2,19.8)	***	265	20.1
	少しある	287	45.9 (42.0,49.8)	341	49.1 (45.3,52.8)		628	47.6
	ある	134	21.4 (18.2,24.7)	193	27.8 (24.4,31.1)		327	24.8
	非常にある	57	9.1 (6.9,11.4)	43	6.2 (4.4,8.0)		100	7.6
17. する事に間違いが多い。								
	全くない	235	37.6 (33.8,41.4)	236	34.0 (30.4,37.5)	*	471	35.7
	少しある	287	45.9 (42.0,49.8)	376	54.1 (50.4,57.8)		663	50.2
	ある	73	11.7 (9.2,14.2)	62	8.9 (6.8,11.0)		135	10.2
	非常にある	30	4.8 (3.1,6.5)	21	3.0 (1.7,4.3)		51	3.9
18. 物事が気になる								
	全くない	156	25.0 (21.6,28.4)	142	20.4 (17.4,23.4)		298	22.6
	少しある	250	40.0 (36.2,43.8)	302	43.5 (39.8,47.1)		552	41.8
	ある	140	22.4 (19.1,25.7)	167	24.0 (20.9,27.2)		307	23.3
	非常にある	79	12.6 (10.0,15.2)	84	12.1 (9.7,14.5)		163	12.3
19. きちんとしていられない								
	全くない	252	40.3 (36.5,44.2)	240	34.5 (31.0,38.1)	**	492	37.3
	少しある	256	41.0 (37.1,44.8)	348	50.1 (46.4,53.8)		604	45.8
	ある	82	13.1 (10.5,15.8)	79	11.4 (9.0,13.7)		161	12.2
	非常にある	35	5.6 (3.8,7.4)	28	4.0 (2.6,5.5)		63	4.8
20. 根気がない								
	全くない	150	24.0 (20.7,27.3)	149	21.4 (18.4,24.5)		299	22.7
	少しある	279	44.6 (40.7,48.5)	329	47.3 (43.6,51.1)		608	46.1
	ある	139	22.2 (19.0,25.5)	161	23.2 (20.0,26.3)		300	22.7
	非常にある	57	9.1 (6.9,11.4)	56	8.1 (6.0,10.1)		113	8.6

表8-2c 群別にみた疲労

	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
21. 頭が痛い								
	全くない	354	56.6 (52.8,60.5)	284	40.9 (37.2,44.5)	***	638	48.3
	少しある	182	29.1 (25.6,32.7)	272	39.1 (35.5,42.8)		454	34.4
	ある	59	9.4 (7.1,11.7)	82	11.8 (9.4,14.2)		141	10.7
	非常にある	30	4.8 (3.1,6.5)	57	8.2 (6.2,10.2)		87	6.6
22. 肩がこる								
	全くない	255	40.8 (36.9,44.7)	197	28.3 (25.0,31.7)	***	452	34.2
	少しある	190	30.4 (26.8,34.0)	189	27.2 (23.9,30.5)		379	28.7
	ある	104	16.6 (13.7,19.6)	136	19.6 (16.6,22.5)		240	18.2
	非常にある	76	12.2 (9.6,14.7)	173	24.9 (21.7,28.1)		249	18.9
23. 腰が痛い								
	全くない	250	40.0 (36.2,43.8)	254	36.5 (33.0,40.1)		504	38.2
	少しある	181	29.0 (25.4,32.5)	219	31.5 (28.1,35.0)		400	30.3
	ある	111	17.8 (14.8,20.8)	122	17.6 (14.7,20.4)		233	17.7
	非常にある	83	13.3 (10.6,15.9)	100	14.4 (11.8,17.0)		183	13.9
24. いき苦しい								
	全くない	425	68.0 (64.3,71.7)	441	63.5 (59.9,67.0)		866	65.6
	少しある	132	21.1 (17.9,24.3)	181	26.0 (22.8,29.3)		313	23.7
	ある	42	6.7 (4.8,8.7)	50	7.2 (5.3,9.1)		92	7.0
	非常にある	26	4.2 (2.6,5.7)	23	3.3 (2.0,4.6)		49	3.7
25. 口がかわく								
	全くない	284	45.4 (41.5,49.3)	331	47.6 (43.9,51.3)		615	46.6
	少しある	217	34.7 (31.0,38.5)	265	38.1 (34.5,41.7)		482	36.5
	ある	87	13.9 (11.2,16.6)	68	9.8 (7.6,12.0)		155	11.7
	非常にある	37	5.9 (4.1,7.8)	31	4.5 (2.9,6.0)		68	5.2
26. 声がかすれる								
	全くない	403	64.5 (60.7,68.2)	447	64.3 (60.8,67.9)		850	64.4
	少しある	162	25.9 (22.5,29.4)	188	27.1 (23.7,30.4)		350	26.5
	ある	43	6.9 (4.9,8.9)	51	7.3 (5.4,9.3)		94	7.1
	非常にある	17	2.7 (1.4,4.0)	9	1.3 (-.2,1)		26	2.0
27. めまいがする								
	全くない	372	59.5 (55.7,63.4)	334	48.1 (44.3,51.8)	***	706	53.5
	少しある	165	26.4 (22.9,29.9)	237	34.1 (30.6,37.6)		402	30.5
	ある	58	9.3 (7.0,11.6)	93	13.4 (10.9,15.9)		151	11.4
	非常にある	30	4.8 (3.1,6.5)	31	4.5 (3.9,6.0)		61	4.6
28. まぶたや筋肉がピクピクする								
	全くない	271	43.4 (39.5,47.2)	193	27.8 (24.4,31.1)	***	464	35.2
	少しある	223	35.7 (31.9,39.4)	333	47.9 (44.2,51.6)		556	42.1
	ある	91	14.6 (11.8,17.3)	120	17.3 (14.5,20.1)		211	16.0
	非常にある	40	6.4 (4.9,8.3)	49	7.1 (5.1,9.0)		89	6.7
29. 手足がふるえる								
	全くない	468	74.9 (71.5,78.3)	512	73.7 (70.4,76.9)		980	74.2
	少しある	108	17.3 (14.3,20.2)	126	18.1 (15.3,21.0)		234	17.7
	ある	33	5.3 (3.5,7.0)	48	6.9 (5.0,8.8)		81	6.1
	非常にある	16	2.6 (1.3,3.8)	9	1.3 (-.2,1)		25	1.9
30. 気分が悪い								
	全くない	410	65.6 (61.9,69.3)	353	50.8 (47.1,54.5)	***	763	57.8
	少しある	158	25.3 (21.9,28.7)	269	38.7 (35.1,42.3)		427	32.3
	ある	31	5.0 (3.3,6.7)	46	6.6 (4.8,8.5)		77	5.8
	非常にある	26	4.2 (2.6,5.7)	27	3.9 (2.4,5.3)		53	4.0

### 高校生の疲労状況についての考察

若年層に高いといわれる疲労状況について、学校別を表8-1 a, 8-1 b, 8-1 c, 男女別の結果を表8-2 a, 8-2 b, 8-2 c に示しているが、この中から有意差のあったものを抽出して考察したい。まず、学校別からみて進学校と就職校間に30項目中、有意差のあったものを列挙すると、次の10項目であった。

- ・頭が重い  $p < 0.01$
- ・頭がぼんやりする  $p < 0.05$
- ・動作がぎこちない  $p < 0.001$
- ・肩がこる  $p < 0.05$
- ・口がかわく  $p < 0.001$
- ・声がかすれる  $p < 0.001$
- ・まぶたや筋肉がピクピクする  $p < 0.05$
- ・話をするのが嫌になる  $p < 0.01$
- ・気がちる  $p < 0.01$
- ・ちょっとしたことが思い出せない  $p < 0.001$ …の10項目である。

『頭が重い』では、95%信頼区間での差はないが、「全くない」という人は48.3%で、半数以上が「頭が重い」と感じているのは、若年層の疲労感の多さを表わしている。『頭がぼんやりする』では、「全くない」と両者間で差がみられた。就職校が27.0%で「全くない」と答えているのに比して、進学校では19.6%と7.4%も少なかった。『動作がぎこちない』では、反対に「全くない」と答えたのは進学校が58.8%，就職校では46.3%で12.5%の差がある。「少しある」でも差が認められた。進学校29.1%，就職校38.1%で9.0%の差がある。『肩がこる』では、95%信頼区間での差はないが、「全くない」というのは、34.2%で、残り65.8%の高校生は、大なり小なり肩こりを訴えていることになる。『口がかわく』では、「全くない」で差があり、進学校は54.9%，就職校は39.3%と15.6%も少ない。「少しある」では進学校31.5%，就職校では40.9%と9.4%就職校が多いという結果になっている。『声がかすれる』では、進学校では「全くない」が71.4%と多く、就職校は58.2%で13.2%の差である。「少しある」では、進学校21.4%，就職校は31.0%で約10%の違いがみられた。

以上は主として肉体疲労であるが、残り4項目は精神疲労についてである。『話をするのが嫌になる』では、「非常にある」で差がみられた。進学校では9.6%，就職校では5.0%で進学校が多くみられた。『気がちる』では、「非常にある」で差があり進学校17.4%，就職校では11.5%で進学校が多くみられた。『ちょっとしたことが思い出せない』は、「全くない」で差がみられ進学校が25.5%，就職校は15.3%である。

結論として、学校別の特徴は、肉体疲労では就職校が進学校より多くみられ、精神疲労は進学校の方が多い傾向にあった。

次に、男女別の差を検討する。男子・女子別間に30項目中、有意差のあったものを列挙すると16項目ある。

- ・頭が重い  $p < 0.001$
- ・めまいがする  $p < 0.001$
- ・あくびが出る  $p < 0.001$
- ・まぶたや筋肉がピクピクする  $p < 0.001$

・頭がぼんやりする	p < 0.01	・気分が悪い	p < 0.001
・眠い	p < 0.001	・いらいらする	p < 0.01
・目が疲れる	p < 0.001	・気がちる	p < 0.05
・動作がぎこちない	p < 0.01	・ちょっとしたことが思い出せない	p < 0.001
・頭が痛い	p < 0.001	・することに間違いが多い	p < 0.05
・肩がこる	p < 0.001	・きちんとしていられない	p < 0.01

…の16項目であった。

『頭が重い』では、「全くない」という人は40.8%で、女子は29.8%と少ない。「少しある」は男子48.5%、女子は56.8%で女子が多かった。『あくびがでる』では、「非常にある」で男女間の差が大きかった。男子23.5%、女子30.5%で7%女子に多かった。『頭がぼんやりする』では、「ある」で差がみられ、男子19.2%、女子26.0%で6.8%の差がある。『眠い』では、「全くない」で男子6.7%、女子1.6%と差があった。『目が疲れる』は、男子が「全くない」で19.4%、女子は9.1%と10.3%も女子は男子に較べて低いということは、女子に目が疲れると感じる人が多い。『動作がぎこちない』では、「全くない」で差があった。男子56.2%、女子48.5%である。「少しある」でも差がみられ、こちらは女子の方が38.1%、男子29.1%であった。動作がぎこちないと感じているのも女子に多い。『頭が痛い』は、「全くない」「少しある」で差があり、男子56.6%と29.1%、女子40.9%と39.1%で、女子では59.1%で約6割が頭痛を感じている。『肩がこる』では、「全くない」で男子40.8%、女子28.3%と12.5%の差で女子が低いということは、肩こりも女子に多いといえる。「非常にある」と答えた男子が12.2%に対し、女子は24.9%と男子の2倍であることからわかる。『めまいがする』は、「全くない」で差があり男子59.5%、女子48.1%。「少しある」でも差がある。男子26.4%、女子34.1%で、やはりめまいを感じているのも女子に多かった。『まぶたや筋肉がピクピクする』では、「全くない」は男子43.4%、女子27.8%、「少しある」が男子35.7%、女子は47.9%で、めまい同様女子が高い。『気分が悪い』では、男子は「全くない」で65.6%に対し、女子は50.8%で約15.0%と大差である。「少しある」は、男子25.3%、女子38.7%で女子は49.2%が気分が悪いと感じているのに較べ、男子は34.5%であった。

次に精神疲労を比較検討する。まず『いらいらする』では、95%区間信頼はみられなかったが、男女ともに「全くない」は、男子で22.2%、女子は16.8%で、程度の差こそあれ、男子77.7%、女子83.2%が「いらいらする」と答えていることは、現代若者の「キレる・ムカつく」などと関連していて意義深いといえる。『気がちる』でも、95%区間信頼はみられなかったが、「全くない」「少しある」でやや男女間の差はみられる。『ちょっとしたことが思い出せない』は、「全くない」で差がみられ男子23.5%、女子は17.0%であった。

『することに間違いが多い』は、「少しある」で差がみられた。男子が45.9%、女子が54.1%で8.2%女子に多かった。最後に『きちんとしていられない』も、「少しある」に差があり、男子41.0%、女子は50.1%で、9.1%の差できちんとしていられないのも女子に多くみられた。結論として、疲労状況の差は、進学校・就職校別の差より、男子・女子の性差においてより顕著な差がみられ、特に女子の肉体疲労の高さが目だった。

テーマD:高校生の性格傾向

質問項目の構成には「クレッチマー性格テスト（滝沢清人「深層心理テスト」）を使用。

次の質問に対して、自分の事を考えて、ピッタリと思うものに→◎，まあまあと思うものに→○，どちらともいえないものに→△，違うと思うものに→×印を（ ）につけなさい。

- ( ) 1. 世話好きで、頼まれると気軽に引き受ける。
- ( ) 2. 人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する。
- ( ) 3. 粘り強く、何かを始めると夢中になる。
- ( ) 4. 自分のすることに自信がない。
- ( ) 5. おおぜいの人がいる所にいるのを好まない。
- ( ) 6. 思ったことも、なかなか実行出来ない。
- ( ) 7. 派手好きで流行に敏感である。
- ( ) 8. あけっぴろげで陽気である。
- ( ) 9. 何でも大きなことが好き。
- ( ) 10. 几帳面できちんとしていないと気がすまない。
- ( ) 11. 身体の具合に敏感で、健康状態が気になる。
- ( ) 12. 真面目であまり冗談などいったりしない。
- ( ) 13. 小さなものや弱いものをかわいがる。
- ( ) 14. 人におだてられると、その気になりやすい。
- ( ) 15. とりこし苦労をしてふさぎ込みがちになる。
- ( ) 16. 楽なことより困難なことや冒険を好む。
- ( ) 17. 何の原因もなく、急に不機嫌になることがある。
- ( ) 18. 気になったことが頭から離れず、苦しむ。
- ( ) 19. 人と変わった偏屈なところがある。
- ( ) 20. 依頼心が強い。
- ( ) 21. 何かに憧れたり、空想にふけったりする。
- ( ) 22. 過去にとらわれず、現実に従った考え方をする。
- ( ) 23. 人にたよらず何でも自分で決めてしまう。
- ( ) 24. がまん強いが、たえられないで爆発する。
- ( ) 25. ちょっとしたことにも、ひどく敏感である。
- ( ) 26. 現実よりも理想を重んじる。
- ( ) 27. 優柔不断の方である。
- ( ) 28. 自分の力以上のことを望む方である。
- ( ) 29. 自分のことを、平気で人に任せておける。
- ( ) 30. 他人を自分のペースに巻き込む。
- ( ) 31. 礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である。
- ( ) 32. 人にきがねして、うわさを気にする。
- ( ) 33. 人のことを気にせず、思った通り実行する。
- ( ) 34. 目上の者や権威のある者のいうままになる。
- ( ) 35. 人が羨ましく、ねたましいと思うことがある。

- ① タイプ別の質問項目の結果について  
各タイプの設問項目別の結果を表9～15に示す。

表9 群別にみたタイプA（同調性）項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける							
ピッタリ	93	15.1 (12.3,17.9)	92	13.1 (10.6,15.6)	*	185	14.0
まあまあ	308	50.0 (46.1,53.9)	358	50.9 (47.2,54.5)		666	50.5
どちらともいえない	153	24.8 (21.4,28.2)	207	29.4 (26.0,32.8)		360	27.3
違う	62	10.1 (7.7,12.4)	47	6.7 (4.8,8.5)		109	8.3
2. あげっぴろげで陽気である							
ピッタリ	106	17.2 (14.2,20.2)	109	15.5 (12.8,18.1)	**	215	16.3
まあまあ	198	32.1 (28.5,35.8)	227	32.2 (28.8,35.7)		425	32.2
どちらともいえない	189	30.7 (27.0,34.3)	274	38.9 (35.3,42.5)		463	35.1
違う	123	20.0 (16.8,23.1)	94	13.4 (10.8,15.9)		217	16.4
3. とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる							
ピッタリ	96	15.6 (12.7,18.4)	70	9.9 (7.7,12.2)	***	166	12.6
まあまあ	190	30.8 (27.2,34.5)	166	23.6 (20.4,26.7)		356	27.0
どちらともいえない	190	30.8 (27.2,34.5)	334	47.4 (43.8,51.1)		524	39.7
違う	140	22.7 (19.4,26.0)	134	19.0 (16.1,21.9)		274	20.8
4. 過去にとらわれず、現実にとった考え方をする							
ピッタリ	70	11.4 (8.9,13.9)	100	14.2 (11.6,16.8)	***	170	12.9
まあまあ	159	25.8 (22.4,29.3)	180	25.6 (22.3,28.8)		339	25.7
どちらともいえない	243	39.4 (35.6,43.3)	327	46.4 (42.8,50.1)		570	43.2
違う	144	23.4 (20.0,26.7)	97	13.8 (11.2,16.3)		241	18.3
5. 自分のことを、平気で人にまかせておける							
ピッタリ	44	7.1 (5.1,9.2)	33	4.7 (3.1,6.2)	***	77	5.8
まあまあ	74	12.0 (9.4,14.6)	98	13.9 (11.4,16.5)		172	13.0
どちらともいえない	176	28.6 (25.0,32.1)	285	40.5 (36.9,44.1)		461	34.9
違う	322	52.3 (48.1,56.2)	288	40.9 (37.2,44.5)		610	46.2
		男 n=625		女 n=695	$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数		% (95%CL)	度数
1. 世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける							
ピッタリ	76	12.2 (9.6,14.7)	109	15.7 (13.0,18.4)	*	185	14.0
まあまあ	302	48.3 (44.4,52.2)	364	52.4 (48.7,56.1)		666	50.5
どちらともいえない	190	30.4 (26.8,34.0)	170	24.5 (21.3,27.7)		360	27.3
違う	57	9.1 (6.9,11.4)	52	7.5 (5.5,9.4)		109	8.3
2. あげっぴろげで陽気である							
ピッタリ	93	14.9 (12.1,17.7)	122	17.6 (14.7,20.4)		215	16.3
まあまあ	188	30.1 (26.5,33.7)	237	34.1 (30.6,37.6)		425	32.2
どちらともいえない	227	36.3 (32.5,40.1)	236	34.0 (30.4,37.5)		463	35.1
違う	117	18.7 (15.7,21.8)	100	14.4 (11.8,17.0)		217	16.4
3. とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる							
ピッタリ	64	10.2 (7.9,12.6)	102	14.7 (12.0,17.3)		166	12.6
まあまあ	168	26.9 (23.4,30.4)	188	27.1 (23.7,30.3)		356	27.0
どちらともいえない	266	42.6 (38.7,46.4)	258	37.1 (33.5,40.7)		524	39.7
違う	127	20.3 (17.2,23.5)	147	21.2 (18.1,24.2)		274	20.8
4. 過去にとらわれず、現実にとった考え方をする							
ピッタリ	102	16.3 (13.4,19.2)	68	9.8 (7.6,12.0)	**	170	12.9
まあまあ	163	26.1 (22.6,29.5)	176	25.3 (22.1,28.6)		339	25.7
どちらともいえない	251	40.2 (36.3,44.0)	319	45.9 (42.2,50.0)		570	43.2
違う	109	17.4 (14.5,20.4)	132	19.0 (16.1,21.9)		241	18.3
5. 自分のことを、平気で人にまかせておける							
ピッタリ	45	7.2 (5.2,9.2)	32	4.6 (3.0,6.1)	**	77	5.8
まあまあ	93	14.9 (12.1,17.7)	79	11.4 (9.0,13.7)		172	13.0
どちらともいえない	224	35.8 (32.1,40.0)	237	34.1 (30.6,37.6)		461	34.9
違う	263	42.1 (38.2,46.0)	347	49.9 (46.2,53.6)		610	46.2

表10 群別にみたタイプB (能動性) 項目別結果

		進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する								
	ピッタリ	76	12.3 (9.7,14.9)	71	10.1 (7.9,12.3)		147	11.1
	まあまあ	190	30.8 (27.2,34.5)	226	32.1 (28.7,35.6)		416	31.5
	どちらともいえない	233	37.8 (34.0,41.7)	304	43.2 (39.5,46.8)		537	40.7
	違う	117	19.0 (15.9,22.1)	103	14.6 (12.0,17.2)		220	16.7
2. 何でも大きなことが好き								
	ピッタリ	115	18.7 (15.6,21.7)	96	13.6 (11.1,16.2)	**	211	16.0
	まあまあ	158	25.6 (22.2,29.1)	191	27.1 (23.8,30.4)		349	26.4
	どちらともいえない	232	37.7 (33.8,41.5)	316	44.9 (41.2,48.6)		548	41.5
	違う	111	18.0 (15.0,21.1)	101	14.3 (11.8,16.9)		212	16.1
3. 楽なことより、困難なことや冒険を好む								
	ピッタリ	47	7.6 (5.5,9.7)	39	5.5 (3.8,7.2)		86	6.5
	まあまあ	92	14.9 (12.1,17.7)	129	18.3 (15.5,21.2)		221	16.7
	どちらともいえない	266	43.2 (39.3,47.1)	294	41.8 (38.1,45.4)		560	42.4
	違う	211	34.3 (30.5,38.0)	242	34.4 (30.9,37.9)		453	34.3
4. 人に頼らず、何でも自分で決めてしまう								
	ピッタリ	58	9.4 (7.1,11.7)	48	6.8 (5.0,8.7)		106	8.0
	まあまあ	148	24.0 (20.7,27.4)	162	23.0 (19.9,26.1)		310	23.5
	どちらともいえない	258	41.9 (38.0,45.8)	307	43.6 (39.9,47.3)		565	42.8
	違う	152	24.7 (21.3,28.1)	187	26.6 (23.3,29.8)		339	25.7
5. 他人を自分のペースに巻き込む								
	ピッタリ	70	11.4 (8.9,13.9)	66	9.4 (7.2,11.5)	*	136	10.3
	まあまあ	151	24.5 (21.1,28.0)	156	22.2 (19.1,25.2)		307	23.3
	どちらともいえない	225	36.5 (32.7,40.3)	314	44.6 (40.9,48.3)		539	40.8
	違う	170	27.6 (24.1,31.1)	168	23.9 (20.7,27.0)		338	25.6
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する								
	ピッタリ	83	13.3 (10.6,15.9)	64	9.2 (7.1,11.4)	**	147	11.1
	まあまあ	204	32.6 (29.0,36.3)	212	30.5 (27.1,33.9)		416	31.5
	どちらともいえない	256	41.0 (37.1,44.8)	281	40.4 (36.8,44.1)		537	40.7
	違う	82	13.1 (10.5,15.8)	138	19.9 (16.9,22.8)		220	16.7
2. 何でも大きなことが好き								
	ピッタリ	109	17.4 (14.5,20.4)	102	14.7 (12.0,17.3)		211	16.0
	まあまあ	176	28.2 (24.6,31.7)	173	24.9 (21.7,28.1)		349	26.4
	どちらともいえない	245	39.2 (35.4,43.0)	303	43.6 (39.9,47.3)		548	41.5
	違う	95	15.2 (12.4,18.0)	117	16.8 (14.1,19.6)		212	16.1
3. 楽なことより、困難なことや冒険を好む								
	ピッタリ	47	7.5 (5.5,9.6)	39	5.6 (3.9,7.3)	***	86	6.5
	まあまあ	130	20.8 (17.6,24.0)	91	13.1 (10.6,15.6)		221	16.7
	どちらともいえない	270	43.2 (39.3,47.1)	290	41.7 (38.1,45.4)		560	42.4
	違う	178	28.5 (24.9,32.0)	275	39.6 (35.9,43.2)		453	34.3
4. 人に頼らず、何でも自分で決めてしまう								
	ピッタリ	63	10.1 (7.7,12.4)	43	6.2 (4.4,8.0)	***	106	8.0
	まあまあ	153	24.5 (21.1,27.9)	157	22.6 (19.5,25.7)		310	23.5
	どちらともいえない	280	44.8 (40.9,48.7)	285	41.0 (37.4,44.7)		565	42.8
	違う	129	20.6 (17.5,23.8)	210	30.2 (26.8,33.6)		339	25.7
5. 他人を自分のペースに巻き込む								
	ピッタリ	67	10.7 (8.3,13.1)	69	9.9 (7.7,12.2)		136	10.3
	まあまあ	156	25.0 (21.6,28.4)	151	21.7 (18.7,24.8)		307	23.3
	どちらともいえない	254	40.6 (36.8,44.5)	285	41.0 (37.4,44.7)		539	40.8
	違う	148	23.7 (20.3,27.0)	190	27.3 (24.0,30.7)		338	25.6

表11 群別にみたタイプC（粘着性）項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
1. 粘り強く、何かを始めると夢中になる								
	ピッタリ	133	21.6 (18.3,24.8)	185	26.3 (23.0,29.5)	**	318	24.1
	まあまあ	234	38.0 (34.2,41.8)	305	43.3 (39.7,47.0)		539	40.8
	どちらともいえない	189	30.7 (27.0,34.3)	160	22.7 (19.6,25.8)		349	26.4
	違う	60	9.7 (7.4,12.1)	54	7.7 (5.7,9.6)		114	8.6
2. 几帳面できちんとしていないと気がすまない								
	ピッタリ	101	16.4 (13.5,19.3)	99	14.1 (11.5,16.6)	***	200	15.2
	まあまあ	167	27.1 (23.6,30.6)	236	33.5 (30.0,37.0)		403	30.5
	どちらともいえない	194	31.5 (27.8,35.2)	248	35.2 (31.7,38.8)		442	33.5
	違う	154	25.0 (21.6,28.4)	121	17.2 (14.4,20.0)		275	20.8
3. 何の原因もなく、急に不機嫌になることがある								
	ピッタリ	123	20.0 (16.8,23.1)	105	14.9 (12.3,17.5)	*	228	17.3
	まあまあ	150	24.4 (21.0,27.7)	209	29.7 (26.3,33.1)		359	27.2
	どちらともいえない	132	21.4 (18.2,24.7)	161	22.9 (19.8,26.0)		293	22.2
	違う	211	34.3 (30.5,38.0)	229	32.5 (29.1,36.0)		440	33.3
4. がまん強いが、たえられないで爆発する								
	ピッタリ	65	10.6 (8.1,13.0)	111	15.8 (13.1,18.5)	***	176	13.3
	まあまあ	127	20.6 (17.4,23.8)	190	27.0 (23.7,30.3)		317	24.0
	どちらともいえない	174	28.2 (24.7,31.8)	241	34.2 (30.7,37.3)		415	31.4
	違う	250	40.6 (36.7,44.5)	162	23.0 (20.0,26.1)		412	31.2
5. 礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である								
	ピッタリ	33	5.4 (3.6,7.1)	45	6.4 (4.6,8.2)	***	78	5.9
	まあまあ	69	11.2 (8.7,13.7)	113	16.1 (13.3,18.8)		182	13.8
	どちらともいえない	200	32.5 (28.8,36.2)	293	41.6 (38.0,45.3)		493	37.3
	違う	314	51.0 (47.0,55.0)	253	35.9 (32.4,39.5)		567	43.0
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 粘り強く、何かを始めると夢中になる								
	ピッタリ	149	23.8 (20.5,27.2)	169	24.3 (21.1,27.5)		318	24.1
	まあまあ	275	44.0 (40.1,47.9)	264	38.0 (34.4,41.6)		539	40.8
	どちらともいえない	150	24.0 (20.7,27.3)	199	28.6 (25.3,32.0)		349	26.4
	違う	51	8.2 (6.0,10.3)	63	9.1 (6.9,11.2)		114	8.6
2. 几帳面できちんとしていないと気がすまない								
	ピッタリ	95	15.2 (12.4,18.0)	105	15.1 (12.4,17.8)		200	15.2
	まあまあ	208	33.3 (29.6,37.0)	195	28.1 (24.7,31.4)		403	30.5
	どちらともいえない	208	33.3 (29.6,37.0)	234	33.7 (30.2,37.2)		442	33.5
	違う	114	18.2 (15.2,21.3)	161	23.2 (20.0,26.3)		275	20.8
3. 何の原因もなく、急に不機嫌になることがある								
	ピッタリ	98	15.7 (12.8,18.5)	130	18.7 (15.8,21.6)		228	17.3
	まあまあ	156	25.0 (21.6,28.4)	203	29.2 (25.8,32.6)		359	27.2
	どちらともいえない	151	24.2 (20.8,27.5)	142	20.4 (17.4,23.4)		293	22.2
	違う	220	35.2 (31.5,38.9)	220	31.7 (28.2,35.1)		440	33.3
4. がまん強いが、たえられないで爆発する								
	ピッタリ	61	9.8 (7.4,12.1)	115	16.5 (13.8,19.3)	***	176	13.3
	まあまあ	142	22.7 (19.3,26.0)	175	25.2 (22.0,28.4)		317	24.0
	どちらともいえない	202	32.3 (28.7,36.0)	213	30.6 (27.2,34.1)		415	31.4
	違う	220	35.2 (31.5,38.9)	192	27.6 (24.3,31.0)		412	31.2
5. 礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である								
	ピッタリ	50	8.0 (5.9,10.1)	28	4.0 (2.6,5.5)	***	78	5.9
	まあまあ	102	16.3 (13.4,19.2)	80	11.5 (9.1,13.9)		182	13.8
	どちらともいえない	237	37.9 (34.1,41.7)	256	36.8 (33.2,40.4)		493	37.3
	違う	236	37.8 (34.0,41.6)	331	47.6 (43.9,51.3)		567	43.0

表12 群別にみたタイプD (過敏性) 項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 自分のすることに自信がない							
ピッタリ	138	22.4 (19.1,25.7)	120	17.0 (14.3,19.8)	*	258	19.5
まあまあ	218	35.4 (31.6,39.1)	292	41.5 (37.8,45.1)		510	38.6
どちらともいえない	179	29.1 (25.5,32.6)	215	30.5 (27.1,33.9)		394	29.8
違う	81	13.1 (10.5,15.8)	77	10.9 (8.6,13.2)		158	12.0
2. 身体の具合に敏感で、健康状態が気になる							
ピッタリ	102	16.6 (13.6,19.5)	110	15.6 (12.9,18.3)	*	212	16.1
まあまあ	156	25.3 (21.9,28.8)	215	30.5 (27.1,33.9)		371	28.1
どちらともいえない	207	33.6 (29.9,37.3)	254	36.1 (32.5,39.6)		461	34.9
違う	151	24.5 (21.1,27.9)	125	17.8 (14.9,20.6)		276	20.9
3. 気になったことが頭から離れず、苦しむ							
ピッタリ	210	34.1 (30.3,37.8)	253	35.9 (32.4,39.5)	*	463	35.1
まあまあ	189	30.7 (27.0,34.3)	252	35.8 (32.3,39.3)		441	33.4
どちらともいえない	133	21.6 (18.3,24.8)	130	18.5 (15.6,21.3)		263	19.9
違う	84	13.6 (10.9,16.3)	69	9.8 (7.6,12.0)		153	11.6
4. ちょっとしたことにも、ひどく敏感である							
ピッタリ	151	24.5 (21.1,27.8)	156	22.2 (19.1,25.2)		307	23.3
まあまあ	181	29.4 (25.8,33.0)	225	32.0 (28.5,35.4)		406	30.8
どちらともいえない	178	28.9 (25.3,32.3)	210	29.8 (26.4,33.2)		388	29.4
違う	106	17.2 (14.2,20.2)	113	16.1 (13.3,18.8)		219	16.6
5. 人にきがねして、うわさを気にする							
ピッタリ	182	29.5 (25.9,33.1)	189	26.8 (23.6,30.1)		371	28.1
まあまあ	228	37.0 (33.2,40.8)	262	37.2 (33.6,40.8)		490	37.1
どちらともいえない	131	21.3 (18.0,24.5)	183	26.0 (22.8,29.2)		314	23.8
違う	75	12.2 (9.6,14.8)	70	9.9 (7.7,12.2)		145	11.0
		男 n=625		女 n=695	$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数		% (95%CL)	度数
1. 自分のすることに自信がない							
ピッタリ	109	17.4 (9.6,20.4)	149	21.4 (14.0,24.5)	**	258	19.5
まあまあ	237	37.9 (30.1,41.7)	273	39.3 (31.8,42.9)		510	38.6
どちらともいえない	182	29.1 (21.2,32.7)	212	30.5 (23.1,33.9)		394	29.8
違う	97	15.5 (7.7,18.4)	61	8.8 (1.3,10.9)		158	12.0
2. 身体の具合に敏感で、健康状態が気になる							
ピッタリ	106	17.0 (9.1,19.9)	106	15.3 (7.8,17.9)		212	16.1
まあまあ	189	30.2 (22.4,33.8)	182	26.2 (18.8,29.5)		371	28.1
どちらともいえない	205	32.8 (25.0,36.5)	256	36.8 (29.4,40.4)		461	34.9
違う	125	20.0 (12.2,23.2)	151	21.7 (14.3,24.8)		276	20.9
3. 気になったことが頭から離れず、苦しむ							
ピッタリ	197	31.5 (23.7,35.2)	266	38.3 (30.8,41.9)		463	35.1
まあまあ	213	34.1 (26.2,37.8)	228	32.8 (25.4,36.3)		441	33.4
どちらともいえない	134	21.4 (13.6,24.7)	129	18.6 (11.1,21.5)		263	19.9
違う	81	13.0 (5.1,15.6)	72	10.4 (2.9,12.6)		153	11.6
4. ちょっとしたことにも、ひどく敏感である							
ピッタリ	116	18.6 (10.7,21.6)	191	27.5 (20.0,30.8)	***	307	23.3
まあまあ	188	30.1 (22.2,33.7)	218	31.4 (23.9,34.8)		406	30.8
どちらともいえない	195	31.2 (23.4,34.8)	193	27.8 (20.3,31.1)		388	29.4
違う	126	20.2 (12.3,23.3)	93	13.4 (5.9,15.9)		219	16.6
5. 人にきがねして、うわさを気にする							
ピッタリ	170	27.2 (19.4,30.7)	201	28.9 (21.5,32.3)		371	28.1
まあまあ	222	35.5 (27.7,39.3)	268	38.6 (31.1,42.2)		490	37.1
どちらともいえない	152	24.3 (16.5,27.7)	162	23.3 (15.9,26.5)		314	23.8
違う	81	13.0 (5.1,15.6)	64	9.2 (1.8,11.4)		145	11.0

表13 群別にみたタイプE（内閉性）項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. おおぜいの人がいる所にいるのを好まない							
ピッタリ	204	33.1 (29.4,36.8)	259	36.8 (33.2,40.4)		463	35.1
まあまあ	170	27.6 (24.1,31.1)	190	27.0 (23.7,30.3)		360	27.3
どちらともいえない	160	26.0 (22.5,29.4)	154	21.9 (18.8,24.9)		314	23.8
違う	82	13.3 (10.6,16.0)	101	14.3 (11.8,16.9)		183	13.9
2. 真面目であまり冗談など言ったりしない							
ピッタリ	19	3.1 (1.7,4.4)	13	1.8 (-, 2.8)		32	2.4
まあまあ	51	8.3 (6.1,10.5)	50	7.1 (5.2,9.0)		101	7.7
どちらともいえない	146	23.7 (20.3,27.1)	186	26.4 (23.2,29.7)		332	25.2
違う	400	64.9 (61.2,68.7)	455	64.6 (61.1,68.2)		855	64.8
3. 人と変わった偏屈なところがある							
ピッタリ	155	25.2 (21.7,28.6)	112	15.9 (13.2,18.6)	***	267	20.2
まあまあ	165	26.8 (23.3,30.3)	174	24.7 (21.5,27.9)		339	25.7
どちらともいえない	201	32.6 (28.9,36.3)	284	40.3 (36.7,44.0)		485	36.7
違う	95	15.4 (12.6,18.3)	134	19.0 (16.1,21.9)		229	17.3
4. 現実よりも理想を重んじる							
ピッタリ	87	14.1 (11.4,16.9)	90	12.8 (10.3,15.3)	***	177	13.4
まあまあ	126	20.5 (17.3,23.6)	209	29.7 (26.3,33.1)		335	25.4
どちらともいえない	210	34.1 (30.3,37.8)	250	35.5 (32.0,39.0)		460	34.8
違う	193	31.3 (27.7,35.0)	155	22.0 (19.0,25.1)		348	26.4
5. 人のことを気にせず、思った通り実行する							
ピッタリ	54	8.8 (6.5,11.0)	60	8.5 (6.5,10.6)	*	114	8.6
まあまあ	120	19.5 (16.4,22.6)	136	19.3 (16.4,22.2)		256	19.4
どちらともいえない	252	40.9 (37.0,44.8)	342	48.6 (44.9,52.3)		594	45.0
違う	190	30.8 (27.2,34.5)	166	23.6 (20.4,26.7)		356	27.0
		男 n=625		女 n=695	$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数 % (95%CL)		度数 % (95%CL)		度数	%
1. おおぜいの人がいる所にいるのを好まない							
ピッタリ	233	37.3 (33.5,41.1)	230	33.1 (29.6,36.6)		463	35.1
まあまあ	176	28.2 (24.6,31.7)	184	26.5 (23.2,29.8)		360	27.3
どちらともいえない	139	22.2 (19.0,25.5)	175	25.2 (22.0,28.4)		314	23.8
違う	77	12.3 (9.7,14.9)	106	15.3 (12.6,17.9)		183	13.9
2. 真面目であまり冗談など言ったりしない							
ピッタリ	21	3.4 (1.9,4.8)	11	1.6 (-, 2.5)	***	32	2.4
まあまあ	64	10.2 (7.9,12.6)	37	5.3 (3.7,7.0)		101	7.7
どちらともいえない	170	27.2 (23.7,30.7)	162	23.3 (20.1,26.5)		332	25.2
違う	370	59.2 (55.3,63.1)	485	69.8 (66.4,73.2)		855	64.8
3. 人と変わった偏屈なところがある							
ピッタリ	124	19.8 (16.7,23.0)	143	20.6 (17.6,23.6)		267	20.2
まあまあ	163	26.1 (22.6,29.5)	176	25.3 (22.1,28.6)		339	25.7
どちらともいえない	232	37.1 (33.3,40.9)	253	36.4 (32.8,40.0)		485	36.7
違う	106	17.0 (14.0,19.9)	123	17.7 (14.8,20.5)		229	17.3
4. 現実よりも理想を重んじる							
ピッタリ	87	13.9 (11.2,16.6)	90	12.9 (10.5,15.4)		177	13.4
まあまあ	56	25.0 (21.6,28.4)	179	25.8 (22.5,29.0)		335	25.4
どちらともいえない	211	33.8 (30.1,37.5)	249	35.8 (32.3,39.4)		460	34.8
違う	171	27.4 (23.9,30.9)	177	25.5 (22.2,28.7)		348	26.4
5. 人のことを気にせず、思った通り実行する							
ピッタリ	67	10.7 (8.3,13.1)	47	6.8 (4.9,8.6)	***	114	8.6
まあまあ	132	21.1 (17.9,24.3)	124	17.8 (15.0,20.7)		256	19.4
どちらともいえない	286	45.8 (41.9,49.6)	308	44.3 (40.6,48.0)		594	45.0
違う	140	22.4 (19.1,25.7)	216	31.1 (27.6,34.5)		356	27.0

表14 群別にみたタイプF (受動性) 項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 思ったことでも、なかなか実行できない							
ピッタリ	163	26.5 (23.0,29.9)	178	25.3 (22.1,28.5)		341	25.8
まあまあ	252	40.9 (37.0,44.8)	282	40.1 (36.4,43.7)		534	40.5
どちらともいえない	130	21.1 (17.9,24.3)	176	25.0 (21.8,28.2)		306	23.2
違う	71	11.5 (9.1,14.0)	68	9.7 (7.5,11.8)		139	10.5
2. 小さなものや弱いものをかわいがる							
ピッタリ	101	16.4 (13.5,19.3)	159	22.6 (19.5,25.7)	**	260	19.7
まあまあ	210	34.1 (30.3,37.8)	235	33.4 (29.9,36.9)		445	33.7
どちらともいえない	241	39.1 (35.3,43.0)	264	37.5 (33.9,41.1)		505	38.3
違う	64	10.4 (8.0,12.8)	46	6.5 (4.7,8.4)		110	8.3
3. 依頼心が強い							
ピッタリ	73	11.9 (9.3,14.4)	64	9.1 (7.0,11.2)	**	137	10.4
まあまあ	168	27.3 (23.8,30.8)	165	23.4 (20.3,26.6)		333	25.2
どちらともいえない	276	44.8 (40.9,48.7)	385	54.7 (51.0,58.4)		661	50.1
違う	99	16.1 (13.2,19.0)	90	12.8 (10.3,15.3)		189	14.3
4. 優柔不断である							
ピッタリ	226	36.7 (32.9,40.4)	230	32.7 (29.2,36.1)		456	34.5
まあまあ	187	30.4 (26.7,34.0)	208	29.5 (26.2,32.9)		395	29.9
どちらともいえない	134	21.8 (18.5,25.0)	186	26.4 (23.2,29.7)		320	24.2
違う	69	11.2 (8.7,13.7)	80	11.4 (10.9,13.7)		149	11.3
5. 目上の者や権威のある者の言うままになる							
ピッタリ	33	5.4 (3.6,7.1)	52	7.4 (5.5,9.3)	***	85	6.4
まあまあ	123	20.0 (16.8,23.1)	192	27.3 (24.0,30.6)		315	23.9
どちらともいえない	240	39.0 (35.1,42.8)	324	46.0 (42.3,49.7)		564	42.7
違う	220	35.7 (31.9,39.5)	136	19.3 (16.4,22.2)		356	27.0
	男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 思ったことでも、なかなか実行できない							
ピッタリ	167	26.7 (23.3,30.2)	174	25.0 (21.8,28.3)		341	25.8
まあまあ	258	41.3 (37.4,45.1)	276	39.7 (36.1,43.4)		534	40.5
どちらともいえない	146	23.4 (20.0,26.7)	160	23.0 (19.9,26.2)		306	23.2
違う	54	8.6 (6.4,10.8)	85	12.2 (9.8,14.7)		139	10.5
2. 小さなものや弱いものをかわいがる							
ピッタリ	107	17.1 (14.2,20.1)	153	22.0 (18.9,25.1)		260	19.7
まあまあ	214	34.2 (30.5,38.0)	231	33.2 (29.7,36.7)		445	33.7
どちらともいえない	250	40.0 (36.2,43.8)	255	36.7 (33.1,40.3)		505	38.3
違う	54	8.6 (6.5,10.8)	56	8.1 (6.0,10.1)		110	8.3
3. 依頼心が強い							
ピッタリ	61	9.8 (7.4,12.1)	76	10.9 (8.6,13.3)		137	10.4
まあまあ	164	26.2 (22.8,29.7)	169	24.3 (21.1,27.5)		333	25.2
どちらともいえない	304	48.6 (44.7,52.6)	357	51.4 (47.7,55.1)		661	50.1
違う	96	15.4 (12.5,18.2)	93	13.4 (10.9,15.9)		189	14.3
4. 優柔不断である							
ピッタリ	196	31.4 (27.7,35.0)	260	37.4 (33.8,41.0)		456	34.5
まあまあ	193	30.9 (27.3,34.5)	202	29.1 (25.7,32.4)		395	29.9
どちらともいえない	162	25.9 (22.5,29.4)	158	22.7 (19.6,25.8)		320	24.2
違う	74	11.8 (9.3,14.4)	75	10.8 (8.4,13.1)		149	11.3
5. 目上の者や権威のある者の言うままになる							
ピッタリ	49	7.8 (5.7,9.9)	36	5.2 (3.5,6.8)		85	6.4
まあまあ	153	24.5 (21.1,27.9)	162	23.3 (20.2,26.5)		315	23.9
どちらともいえない	251	40.2 (36.3,44.0)	313	45.0 (41.3,48.7)		564	42.7
違う	172	27.5 (24.1,31.0)	184	26.5 (23.2,29.8)		356	27.0

表15 群別にみたタイプG（自己顕示性）項目別結果

	進学 n=616		就職 n=704		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320		
	度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%	
1. 派手好きで、流行に敏感である								
	ピッタリ	32	5.2 (3.4,6.9)	52	7.4 (5.5,9.3)	**	84	6.4
	まあまあ	149	24.2 (20.8,27.6)	168	23.9 (20.7,27.0)		317	24.0
	どちらともいえない	230	37.3 (33.5,41.2)	307	43.6 (39.9,47.3)		537	40.7
	違う	205	33.3 (29.6,37.0)	177	25.1 (21.9,28.3)		382	28.9
2. 人におだてられると、その気になりやすい								
	ピッタリ	189	30.7 (27.0,34.3)	185	26.3 (23.0,29.5)	*	374	28.3
	まあまあ	220	35.7 (31.9,39.5)	235	33.4 (29.9,36.9)		455	34.5
	どちらともいえない	142	23.1 (19.7,26.8)	218	31.0 (27.6,34.4)		360	27.3
	違う	65	10.6 (8.1,13.0)	66	9.4 (7.2,11.5)		131	9.9
3. 何かに憧れたり、空想にふけったりする								
	ピッタリ	267	43.3 (39.4,47.3)	254	36.1 (32.5,39.6)	*	521	39.5
	まあまあ	219	35.6 (31.8,39.3)	261	37.1 (33.5,40.6)		480	36.4
	どちらともいえない	91	14.8 (12.0,17.6)	137	19.5 (16.5,22.4)		228	17.3
	違う	39	6.3 (4.4,8.3)	52	7.4 (5.5,9.3)		91	6.9
4. 自分の力以上のことを望む方である								
	ピッタリ	250	40.6 (36.7,44.7)	201	28.6 (25.2,31.9)	***	451	34.2
	まあまあ	192	31.2 (27.5,34.8)	237	33.7 (30.2,37.2)		429	32.5
	どちらともいえない	113	18.3 (15.3,21.4)	191	27.1 (23.8,30.4)		304	23.0
	違う	61	9.9 (7.5,12.3)	75	10.7 (8.4,12.9)		136	10.3
5. 人がうらやましく、ねたましいと思うことがある								
	ピッタリ	168	27.3 (23.8,30.8)	153	21.7 (18.7,24.8)		321	24.3
	まあまあ	218	35.4 (31.6,39.2)	273	38.8 (35.2,42.4)		491	37.2
	どちらともいえない	156	25.3 (21.9,28.8)	191	27.1 (23.8,30.4)		347	26.3
	違う	74	12.0 (9.4,14.6)	87	12.4 (9.9,14.8)		161	12.2
		男 n=625		女 n=695		$\chi^2$ 検定	総計 n=1320	
		度数	% (95%CL)	度数	% (95%CL)		度数	%
1. 派手好きで、流行に敏感である								
	ピッタリ	36	5.8 (3.9,7.6)	48	6.9 (5.0,8.8)	**	84	6.4
	まあまあ	127	20.3 (17.1,23.5)	190	27.3 (24.0,30.7)		317	24.0
	どちらともいえない	255	40.8 (37.0,44.7)	282	40.6 (36.9,44.2)		537	40.7
	違う	207	33.1 (29.4,36.8)	175	25.2 (22.0,28.4)		382	28.9
2. 人におだてられると、その気になりやすい								
	ピッタリ	169	27.0 (23.6,30.5)	205	29.5 (26.1,32.9)	*	374	28.3
	まあまあ	202	32.3 (28.7,36.0)	253	36.4 (32.8,40.0)		455	34.5
	どちらともいえない	177	28.3 (24.8,31.9)	183	26.3 (23.1,29.6)		360	27.3
	違う	77	12.3 (9.7,14.9)	54	7.8 (5.8,9.8)		131	9.9
3. 何かに憧れたり、空想にふけったりする								
	ピッタリ	226	36.2 (32.4,39.9)	295	42.4 (38.8,46.1)	**	521	39.5
	まあまあ	223	35.7 (31.9,39.4)	257	37.0 (33.4,40.6)		480	36.4
	どちらともいえない	119	19.0 (16.0,22.1)	109	15.7 (13.0,18.4)		228	17.3
	違う	57	9.1 (6.9,11.4)	34	4.9 (3.3,6.5)		91	6.9
4. 自分の力以上のことを望む方である								
	ピッタリ	241	38.6 (34.7,42.4)	210	30.2 (27.8,33.6)	**	451	34.2
	まあまあ	200	32.0 (28.3,35.7)	229	32.9 (29.5,36.4)		429	32.5
	どちらともいえない	120	19.2 (16.1,22.3)	184	26.5 (23.2,29.8)		304	23.0
	違う	64	10.2 (7.8,12.6)	72	10.4 (8.1,12.6)		136	10.3
5. 人がうらやましく、ねたましいと思うことがある								
	ピッタリ	142	22.7 (19.4,26.0)	179	25.8 (22.5,29.0)	*	321	24.3
	まあまあ	222	35.5 (31.8,39.3)	269	38.7 (35.1,42.3)		491	37.2
	どちらともいえない	168	26.9 (23.4,30.4)	179	25.8 (22.5,29.0)		347	26.3
	違う	93	14.9 (12.1,17.7)	68	9.8 (7.6,12.0)		161	12.2

① タイプ別の質問項目結果について

第一にタイプA（同調性性格）の設問項目について検討。学校別では、設問項目5項目全部に有意差がみられた。

- ・『世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける』では、 $p < 0.05$ であるが、95%区間信頼による差はなかった。
- ・『あけっぴろげで陽気である』は、 $P < 0.01$ で、「どちらでもない」「違う」で差がある。進学校では20.0%が「違う」と答えているのに、就職校は13.4%と差がみられた。
- ・『とりこし苦労をして、ふさぎこみがちになる』では、 $p < 0.001$ で、「ピッタリ」「まあまあ」「どちらでもない」で差があった。進学校は、46.4%の生徒がこの傾向があるのに比して、就職校は33.5%と約13%少なかった。
- ・『過去にとらわれず、現実にとった考え方をする』は、 $p < 0.001$ で、「違う」で相違がみられた。進学校では23.4%が「違う」といっており、就職校は13.8%であった。
- ・『自分のことを、平気で人にまかせておける』では、 $p < 0.001$ で、「どちらともいえない」「違う」の2つのカテゴリーで差が生じている。進学校の52.3%が「違う」と答えているが、就職校は40.9%、11.4%の差がある。自分のことを、平気で他人にまかせられないという傾向は、進学校に多い。  
男女別では、有意差がみられたのは3項目であった。
- ・『世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける』では、 $p < 0.05$ であるが、95%区間信頼による差はなかった。
- ・『過去にとらわれず、現実にとった考え方をする』は、 $p < 0.01$ で、「ピッタリ」で差がある。男子は16.3%がピッタリと答え、女子は9.8%であった。
- ・『自分のことを、平気で人にまかせておける』では、 $p < 0.01$ で、「違う」に差がみられる。男子42.1%が違うで、女子は49.9%と男子より多い。

第二にタイプB（能動性性格）の設問項目について検討。学校別では、2つの設問項目だけに有意差がみられた。

- ・『何でも大きなことが好き』では、 $< 0.01$ である有意差はみられたが、95%区間信頼による差はみられない。
- ・『他人を自分のペースに巻き込む』は、 $p < 0.05$ で、「どちらともいえない」と差があった。  
男女別では、有意差がみられたのは3項目であった。
- ・『人に従うのが嫌いで、自分を主張し実行する』では、 $p < 0.01$ で、「違う」で差があり、男子が13.1%、女子は19.9%である。
- ・『楽なことより、困難なことや冒険を好む』は、 $p < 0.001$ で、「まあまあ」と「違う」双方に差があった。「まあまあ」は男子で20.8%、女子は13.1%、「違う」では、男子が28.5%、女子は39.6%であった。
- ・『人に頼らず、何でも自分で決めてしまう』は、 $p < 0.001$ で、「違う」で差がみられた。男子20.6%、女子が30.2%と約10%の差があった。

第三にタイプC（粘着性性格）の設問項目について検討。学校別では、5項目全部に有意差がみられた。

- ・『粘り強く、何かを始めると夢中になる』では、 $p < 0.01$ で、「どちらともいえない」に差があった。
- ・『几帳面できちんとしていないと気がすまない』は、 $P < 0.001$ で、「違う」で差がある。進学校では25.0%が「違う」と答えているのに、就職校は17.2%と差がみられた。
- ・『何の原因もなく、急に不機嫌になることがある』では、 $p < 0.05$ で有意差はあるが、95%区間信頼の差はなかった。
- ・『がまん強いが、たえられないで爆発する』では、 $p < 0.001$ で、「違う」で相違がみられた。進学校では40.6%が「違う」といっており、就職校は23.0%で17.6%と大差である。
- ・『礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である』は、 $p < 0.001$ で、「どちらともいえない」「違う」の2つのカテゴリーで差が生じている。進学校の51.0%が「違う」と答えているが、就職校は35.9%、15.1%の大差である。

男女別では、有意差がみられたのは次の2項目だけであった。

- ・『がまん強いが、たえられないで爆発する』では、 $p < 0.001$ であるが、男子は9.8%がピッタリと答え、女子は16.5%で「ピッタリ」に差がみられた。
- ・『礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である』では、 $p < 0.001$ で、「ピッタリ」と「違う」の双方に差がみられる。男子8.0%がピッタリと答え、女子は半分の4.0%であり、「違う」と答えた男子は37.8%、女子は47.6%であった。

第四にタイプD（過敏性性格）の設問項目について検討。学校別では、3つの設問項目に有意差がみられた。

- ・『自分のすることに自信がない』では、 $p < 0.05$ で有意差はあるが、95%区間信頼の差はみられなかった。
- ・『身体の具合に敏感で、健康状態が気になる』では、 $P < 0.05$ で、「違う」で差があった。進学校24.5%が違うと答え、就職校は17.8%と進学校が多かった。
- ・『気になったことが頭から離れず、苦しむ』は、 $p < 0.05$ で、95%区間信頼の差はなかった。

男女別では、2項目で有意差がみられたが、

- ・『自分のすることに自信がない』では、 $p < 0.01$
- ・『ちょっとしたことにも、ひどく敏感である』は、 $p < 0.001$ であるが、95%区間信頼の差は双方になかった。

第五、タイプE（内閉性性格）の設問項目では、学校別では3項目に有意な差がみられた。

- ・『人と変わった偏屈なところがある』は、 $p < 0.001$ で、「ピッタリ」と「どちらともいえない」に差がある。進学校で「ピッタリ」は、25.2%、就職校は15.9%であった。
- ・『現実よりも理想を重んじる』では、 $p < 0.001$ で「まあまあ」と「違う」に差があり、進学校は20.5%がまあまあと、31.3%は違うといいきっている。就職校は29.7%がまあまあ

あと答えて、違うは22.0%で理想を重んじる傾向は、就職校に多い。

- ・『人のことを気にせず、思った通り実行する』は、 $P < 0.05$ で、「どちらでもない」「違う」で差がある。進学校では30.8%が「違う」と答えているのに、就職校は23.6%と差がみられた。

男女別では、有意差がみられたのは2項目だけだった。

- ・『真面目であまり冗談などいったりしない』では、 $p < 0.001$ で、「まあまあ」と「違う」に差がみられ、男子では59.2%が違うといい、女子は69.8%で男女差もあるが、ともに自分たちを真面目だと考えている人は少ない傾向にある。
- ・『人のことを気にせず、思った通り実行する』は、 $p < 0.001$ で、「違う」で差がある。男子は22.4%が違うと答え、女子は31.1%であった。

第六にタイプF（受動性性格）の設問項目について検討。学校別では、設問項目の3つに有意差がみられた。

- ・『小さなものや弱いものをかわいがる』では、有意差 $P < 0.05$ で、「ピッタリ」に差があった。進学校16.4%、就職校22.6%であった。
- ・『依頼心が強い』は、 $p < 0.01$ で、「どちらともいえない」と差があった。
- ・『目上の者や権威のある者のいうままになる』は、 $p < 0.001$ で、「まあまあ」と「違う」に差がみられ、進学校の35.7%が違うといい、就職校は19.3%で差は16.3%と大きい。男女別では、有意差5項目全部で、有意差・95%区間信頼もみられなかった。

最後に、タイプG（自己顕示性）の設問項目を検討する。学校別では、4項目で有意な差がみられた。

- ・『派手好きで、流行に敏感である』では、 $p < 0.01$ で、「違う」で差があり、進学校で33.3%、就職校では25.1%であった。
- ・『人におだてられると、その気になりやすい』は、 $p < 0.05$ で、「どちらでもない」で差がみられる。
- ・『何かに憧れたり、空想にふけったりする』は、 $p < 0.05$ だが、95%区間信頼はみられなかった。
- ・『自分の力以上のことを望む方である』では、 $p < 0.001$ で、「ピッタリ」と「どちらともいえない」で差があり、進学校はピッタリが40.6%、就職校は28.6%と少ない。男女別では、有意差5項目全部に有意な差がみられた。
- ・『派手好きで、流行に敏感である』では、 $p < 0.01$ で、「まあまあ」と「違う」に差があり、男子は33.1%、女子は25.2%であった。
- ・『人におだてられると、その気になりやすい』は、 $p < 0.05$ で、95%区間信頼はみられない。
- ・『何かに憧れたり、空想にふけったりする』は、 $p < 0.01$ で、「違う」で差がみられた。男子9.1%、女子が4.9%である。
- ・『自分の力以上のことを望む方である』では、「どちらともいえない」に差があった。

・『人がうらやましく、ねたましいと思うことがある』は、 $p < 0.05$ で、「違う」で男女差がみられた。男子14.9%、女子は9.8%であった。

今回のアンケート結果から、半数以上その性格傾向が「ピッタリ」「まあまあ」と答えたものを、ひとつにまとめて高校生の性格特徴と考えると次の傾向が強かった。特に男女間の差は（ ）に示す通りである。

	全体比	男女の比較
(1)何かに憧れたり、空想にふけったりする……………	75.9%	(7.7% 女子に多い)
(2)気になったことが頭から離れず、苦しむ……………	68.5	(4.5% 女子にやや多い)
(3)自分の力以上のことを望む方である……………	66.7	(男子に7.5%多い)
(4)思ったことでも、なかなか実行できない……………	66.3	(男子に3.3%やや多い)
(5)人に気がねして、うわさを気にする……………	65.2	(4.8%女子にやや多い)
(6)粘り強く、何かを始めると夢中になる……………	64.9	(男子に5.5%多い)
(7)世話好きで、頼まれると気楽に引き受ける……………	64.5	(7.6%女子に多い)
(8)優柔不断である……………	64.4	(4.2%女子にやや多い)
(9)人におだてられると、その気になりやすい……………	62.8	(6.6%女子に多い)
(10)おおぜいの人がいる所にいるのを好まない……………	62.4	(男子に3.9%やや多い)
(11)人が羨ましく、ねたましいと思うことがある……………	61.5	(6.3%女子に多い)
(12)自分のすることに自信がない……………	58.1	(5.4%女子に多い)
(13)ちょっとしたことにも、ひどく敏感である……………	54.1	(10.2%女子に多い)
(14)小さなものや弱いものをかわいがる……………	53.4	(3.9%女子にやや多い)

特に『ちょっとしたことにもひどく敏感である』という傾向は、男女別にみた場合、女子が男子より10%も高かった。

反対に、この性格傾向は高校生にはあまりみられないものとしては、

	全体比	男女の比較
(1)真面目であまり冗談など言ったりしない……………	10.1%	(6.9%女子が少ない)
(2)自分のことを、平気で人にまかせておける……………	18.8	(6.1%女子が少ない)
(3)礼儀正しいが、堅苦しく窮屈な方である……………	19.7	(5.9%男子が少ない)
(4)楽なことより、困難なことや冒険を好む……………	23.2	(9.6%女子が少ない)
(5)人のことを気にせず、思った通り実行する……………	28.0	(7.2%女子が少ない)

の5項目が目だっていた。

特に『楽なことより、困難なことや冒険を好む』では、女子は男子より9.6%少なかった。

## ② タイプ別性格類型

A～Gのタイプ中、一番高い得点でかつ15点満点中、8点以上獲得しているものを、その人に最も近いタイプとみなした。また、何らこれというはっきりした特徴がみられないものをタイプH（中間型）とし、2つ以上特徴が見られたものを示し、タイプI（混合型）とした。

その結果を表16に示す。

表16 群別にみた性格のタイプ

	進学 n = 616		就職 n = 704		$\chi^2$ 検定	合計 n = 1320	
	度数	% (95% C L)	度数	% (95% C L)		度数	%
タイプA	21	3.4 (2.0,4.8)	19	2.7 (1.5,3.9)	*	40	3.0
タイプB	38	6.2 (4.3,8.1)	20	2.8 (1.6,4.1)		58	4.4
タイプC	20	3.3 (1.8,4.6)	33	4.7 (3.1,6.2)		53	4.0
タイプD	136	22.1 (18.8,25.4)	175	24.9 (21.7,28.1)		311	23.6
タイプE	18	2.9 (-.4,3)	15	2.1 (1.1,3.2)		33	2.5
タイプF	57	9.3 (6.9,11.5)	80	11.4 (9.0,13.7)		137	10.4
タイプG	157	25.5 (22.0,28.9)	142	20.2 (17.2,23.1)		299	22.7
タイプH	110	17.9 (14.8,20.9)	137	19.5 (16.5,22.4)		247	18.7
タイプI	59	9.6 (7.3,11.9)	83	11.8 (9.4,14.2)		142	10.8
	男 n = 625		女 n = 695		$\chi^2$ 検定	合計 n = 1320	
	度数	% (95% C L)	度数	% (95% C L)		度数	%
タイプA	26	4.2 (2.6,5.7)	14	2.0 (-.3,1)	***	40	3.0
タイプB	31	5.0 (3.3,6.7)	27	3.9 (2.5,5.3)		58	4.4
タイプC	30	4.8 (3.1,6.5)	23	3.3 (2.0,4.6)		53	4.0
タイプD	127	20.3 (17.2,23.5)	184	26.5 (23.2,29.8)		311	23.6
タイプE	22	3.5 (2.1,5.0)	11	1.6 (-.2,5)		33	2.5
タイプF	55	8.8 (6.6,11.0)	82	11.8 (9.4,14.2)		137	10.4
タイプG	129	20.6 (17.5,23.8)	170	24.5 (21.3,27.7)		299	22.7
タイプH	123	19.7 (16.6,22.8)	124	17.8 (15.0,20.7)		247	18.7
タイプI	82	13.1 (10.5,15.8)	60	8.6 (6.5,10.7)		142	10.8

表16からいえることは、進学・就職校別、男子・女子の性別にみても、それぞれ $P < 0.05$ ,  $P < 0.001$ で有意差がみられたが、95%区間信頼ははっきり出ない。しかし、高校生の性格傾向として、9つのタイプ中タイプDの過敏性性格23.6%と、タイプGの自己顕示性性格22.7%が多いといえる。しかもその傾向は男子より女子に5%前後多いが、これは「疲労状況」も男子より女子の方が多くとも関連しているといえよう。最も少ないタイプが、タイプEの内閉性性格(2.5%)、続いてタイプAの同調性性格(3.3%)である。

昨年の子短大性と全く同じ結果がみられた。

自己顕示性性格の高さからは、開放的で目だちたがりであり、高い目標を設定し、人任せにせず自分でやろうとする意志を持ちながらも反面、自信がなく、優柔不断で自己決定が出来ずに行動につながらないというアンバランスさもうかがえる。また、周囲への評価、自分の体調を気にするといった過敏性も高いわけだが、これは自分が傷つくことにはとても敏感だが、周囲への配慮に欠けるとの一面もみられた。

#### IV. おわりに

最後に、若者特に、今回は高校生についてさまざまにいられていることをアンケート調査により進学・高校別、男子・女子の性別による検討をしたが、今後、こういった若者の傾向が、人間の生き方や食生活と性格傾向とどう関わりをもち、どのように教育していけばよいのかなどにつなげていきたい。また、次回は社会人を対象にし、年齢層や所属集団の違いを変数に、さらに研究を続け、教育指導に寄与していく予定である。

本研究の統計処理に関してアドバイスして下さった末永勝征（本学助手），側面から協力を惜しまなかった副手の瀬戸口瑞恵両氏に感謝を表したい。

引用・参考文献

1. 性格と生活習慣の関連性 今井一枝他 日本公衆衛生 (Vol.37第8号.1990)
2. 食習慣と性格特性との関連 藤江泰他 島根大学教紀要 (Vol.37第2号.1989)
3. 性格と食および生活行動の関連 岩下美代子他  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第25号.1995)
4. 本学女子学生意識調査報告 麻原雄他 東横学園女子短期大学  
女性文化研究所紀要 (No.6.1997)
5. 「脱青年期」の結婚観と家族観に関する一考察 神原文子  
愛知県立大学文学部論集 (社会福祉学科編1995)
6. 昭和女子大学英米文化学科2年生の結婚観～「コミュニケーション入門3」の授業アンケート1994・1995より  
川平朝清 昭和女子大学近代文化研究所「学苑」
7. カリキュラムの「消化困難」3割も～東京大学の98年「学生生活実態調査」  
内外教育 (時事通信社1999.12.21)
8. 21世紀に向けての周産期医療～現代若者の結婚観  
宮原忍他 周産期医学 (Vol.28第1号1998)
9. 食と心の教育の関連～アンケート調査にみる現代学生気質 岩下美代子・吉田ゆり調査  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第31号.2001)
10. 食と心の教育の関連～女子短大生の食・生活・性格・疲労状況 花木秀子・竹内光悦  
鹿児島純心女子短期大学紀要 (第31号.2001)
11. <http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/index9.files/inv4/inv4.htm>
12. <http://osaka.cool.ne.jp/kohoken/lib/khk133al.htm>
13. <http://www.pref.toyama.jp/sections/1012/press/waka-annke1007.htm>
14. <http://www.rimedia.co.jp/enews/03a.html>
15. <http://www.sorifu.go.jp/survey/a-chuui.html>
16. <http://www.sorifu.go.jp/survey/y-chuui.html>
17. <http://www1.odn.ne.jp/youth-study/reserch/index.html> 本分注記(1)
18. <http://www.city.yokohama.jp/ne/news/arc/mpr/1999/99062203.html> 本分注記(2)